

令和2年度

個性ある区づくり推進費

決算

緑 区



令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:円]

| No. | 事業名 | 新規重点 | R2予算額 | R2決算額 | 差引額 | 所管課 | ページ |
|-----------------------|-------------------------------|-------|-------------------|-------------------|--------------------|-----------|-----|
| 自主企画事業 | | | | | | | |
| ① 安全・安心なまち | | | 13,972,000 | 20,332,631 | △ 6,360,631 | | |
| 1 | 災害に強いまちづくり事業 | 重点・拡充 | 7,567,000 | 14,489,278 | △ 6,922,278 | 総務課・福祉保健課 | 3 |
| 2 | 安全・安心まちづくり推進事業 | 拡充 | 1,967,000 | 1,819,400 | 147,600 | 地域振興課 | 4 |
| 3 | 交通安全対策事業 | | 2,802,000 | 2,454,849 | 347,151 | 地域振興課 | 4 |
| 4 | 暮らしの衛生推進事業 | | 1,636,000 | 1,569,104 | 66,896 | 生活衛生課 | 5 |
| ② いきいき暮らせるまち | | | 25,637,000 | 18,257,232 | 7,379,768 | | |
| 5 | 健康たうん・みどり推進事業 | 重点 | 4,004,000 | 2,872,429 | 1,131,571 | 福祉保健課 | 7 |
| 6 | 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業 | 拡充 | 7,798,000 | 5,292,615 | 2,505,385 | 福祉保健課 | 8 |
| 7 | あんしん子育てネットワーク事業 | | 7,523,000 | 6,350,032 | 1,172,968 | こども家庭支援課 | 8 |
| 8 | 保育所すこやか子育て支援事業 | | 2,717,000 | 2,245,153 | 471,847 | こども家庭支援課 | 10 |
| 9 | DV対策・児童虐待防止事業 | | 645,000 | 415,913 | 229,087 | こども家庭支援課 | 11 |
| 10 | 青少年地域サポート事業 | 拡充 | 1,479,000 | 268,385 | 1,210,615 | 地域振興課 | 11 |
| 11 | 高齢者生きがい推進事業 | | 475,000 | 74,140 | 400,860 | 高齢・障害支援課 | 11 |
| 12 | 地域のささえ愛事業 | | 449,000 | 216,763 | 232,237 | 高齢・障害支援課 | 12 |
| 13 | 高齢者あんしんサポート推進事業 | | 152,000 | 149,373 | 2,627 | 高齢・障害支援課 | 12 |
| 14 | 障害者自主製品販売支援事業 | | 395,000 | 372,429 | 22,571 | 高齢・障害支援課 | 12 |
| ③ みどりの魅力あふれるまち | | | 58,310,000 | 58,920,399 | △ 610,399 | | |
| 15 | 身近で親しみやすい水辺環境づくり事業 | | 1,600,000 | 1,796,300 | △ 196,300 | 土木事務所 | 13 |
| 16 | 魅力ある公園づくり事業 | | 450,000 | 1,903,000 | △ 1,453,000 | 土木事務所 | 13 |
| 17 | 花と緑あふれるふるさと緑区事業 | 新規 | 2,500,000 | 4,034,662 | △ 1,534,662 | 土木事務所 | 13 |
| 18 | 生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業 | 新規・重点 | 5,000,000 | 5,181,599 | △ 181,599 | 土木事務所 | 13 |
| 19 | みどり！まるごと応援事業 | 拡充 | 4,064,000 | 3,200,145 | 863,855 | 区政推進課 | 14 |
| 20 | みどり地域まちづくり推進事業 | | 2,928,000 | 1,460,150 | 1,467,850 | 区政推進課 | 15 |
| 21 | 子どものまちづくりイベントMini Mini Midori | 新規・重点 | 3,500,000 | 1,868,900 | 1,631,100 | 区政推進課 | 16 |
| 22 | アートによる緑区の魅力発信事業 | 新規 | 4,500,000 | 5,877,920 | △ 1,377,920 | 区政推進課 | 16 |
| 23 | みどり環境行動啓発事業 | 新規 | 1,000,000 | 419,633 | 580,367 | 区政推進課 | 16 |
| 24 | 読書活動推進事業 | | 500,000 | 499,329 | 671 | 地域振興課 | 16 |
| 25 | 緑・芸術文化事業 | 拡充 | 3,611,000 | 1,232,099 | 2,378,901 | 地域振興課 | 17 |
| 26 | 3R推進事業 | | 2,147,000 | 763,278 | 1,383,722 | 地域振興課 | 18 |
| 27 | きれいなまちづくり事業 | | 2,318,000 | 1,775,941 | 542,059 | 地域振興課 | 18 |
| 28 | 緑区商店街振興事業 | 拡充 | 2,810,000 | 729,960 | 2,080,040 | 地域振興課 | 19 |
| 29 | 区民まつり事業 | | 5,400,000 | 1,437,700 | 3,962,300 | 地域振興課 | 19 |
| 30 | 地域振興事業 | | 2,189,000 | 1,702,063 | 486,937 | 地域振興課 | 19 |
| 31 | 市民活動パワーアップ支援事業 | | 3,572,000 | 3,057,194 | 514,806 | 地域振興課 | 20 |
| 32 | みどりスポーツ振興事業 | | 1,795,000 | 906,300 | 888,700 | 地域振興課 | 21 |
| 33 | 広報・広聴事業 | 拡充 | 2,763,000 | 2,916,339 | △ 153,339 | 区政推進課 | 21 |
| 34 | 区民から親しまれる区役所づくり事業 | | 5,663,000 | 18,157,887 | △ 12,494,887 | 総務課 | 22 |
| 自主企画事業費 計 | | | 97,919,000 | 97,510,262 | 408,738 | | |

令和2年度 個性ある区づくり推進費決算 総括表

[単位：円]

| 区 分 | R2予算額 | R2決算額 【執行率】 | 差引額 |
|---|--------------------|-------------------------------|------------------|
| 1 自主企画事業 (34事業) | 97,919,000 | 97,510,262 【99.6%】 | 408,738 |
| (1) 安全・安心なまち (4事業) | 13,972,000 | 20,332,631 | △ 6,360,631 |
| (2) いきいき暮らせるまち (10事業) | 25,637,000 | 18,257,232 | 7,379,768 |
| (3) みどりの魅力あふれるまち (20事業) | 58,310,000 | 58,920,399 | △ 610,399 |
| 【重点事業】 4事業 決算額 24,412,206 | | | |
| ◆災害に強いまちづくり事業 * (1) で計上 | 7,567,000 | 14,489,278 | △ 6,922,278 |
| ◆健康たうん・みどり推進事業 * (2) で計上 | 4,004,000 | 2,872,429 | 1,131,571 |
| ◆生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業 * (3) で計上 | 5,000,000 | 5,181,599 | △ 181,599 |
| ◆子どものまちづくりイベントMini Mini Midori * (3) で計上 | 3,500,000 | 1,868,900 | 1,631,100 |
| 2 統合事務事業費 | 44,418,000 | 38,510,175 【86.7%】 | 5,907,825 |
| (1) 統合事務費 | 24,695,000 | 22,057,294 | 2,637,706 |
| (2) 統合事業費 | 19,723,000 | 16,452,881 | 3,270,119 |
| 3 区庁舎・区民利用施設管理費 | 580,313,000 | 579,894,813 【99.9%】 | 418,187 |
| (1) 区庁舎等 | 101,512,000 | 99,855,549 | 1,656,451 |
| (2) 地区センター等 | 423,260,000 | 423,126,000 | 134,000 |
| (3) 公会堂 | 41,878,000 | 41,145,799 | 732,201 |
| (4) 区庁舎・区民利用施設修繕費 | 7,513,000 | 9,870,032 | △ 2,357,032 |
| (5) その他(広場・遊び場) | 6,150,000 | 5,897,433 | 252,567 |
| 合 計 | 722,650,000 | 715,915,250 【99.1%】 | 6,734,750 |



令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

① 安全・安心なまち 20,332,631 円


1 災害に強いまちづくり事業【重点・拡充】 14,489,278 円

災害に迅速かつ的確に対応できる体制を強化するとともに、行政・地域・団体等が連携し、地震、風水害等の危機に対して日頃から地域や個人で備える取組を推進することにより緑区全体の危機管理能力を高め、誰もが安全で快適に暮らせるまちづくりを進めました。




(1) 区本部機能強化事業

- ア 災害時に円滑に行動できるよう区本部運営訓練の実施（1月→中止）
- イ 災害対策本部の運営や避難所の対応強化にかかる必要備品の拡充（9月）
- ウ 区職員に対する救命講習を実施することによる緊急時の応急救護体制の確保（10月）
- エ 大地震及び風水害発生時に区役所が迅速に対応できるよう防災研修会の実施（4月9日、6月4日・5日、7月13日、1月27日・29日）
- オ 地域BWAの追加配備に伴う情報受伝達ツール購入（6月）
- カ 感染症対策用アルコール消毒液を保管する少量危険物保管庫の設置（3月）


(2) 地域防災拠点等強化事業

- ア 地域防災拠点の備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（7月、1月）
- イ 地域防災拠点運営委員向け資機材取扱講習（9月6日緑小、10月16日三保小）
- ウ コロナ禍での地域防災拠点開設・運営についての意見交換会（9月2日・3日）

(3) 緑区防災ネットワーク事業

- ア 防災講演会の実施（3月 緑公会堂→中止）
- イ 防災ネットワーク運営委員会（4月→書面開催）
- ウ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）の開催（5月→中止）
- エ 防災ライセンスネットワーク会員への救命講習（上級）の実施（11月）

(4) 減災行動啓発事業

- ア ハザードマップ等を活用した小学生を対象とする減災マップ作りワークショップの開催（7月21日三保小、8月25日いぶき野小、10月22日緑小、1月22日森の台小、1月27日中山小、2月9日上山小）
- イ 小中学生等を対象とした啓発事業の実施
 - （ア）区災害対策本部に関する質問対応及び区対策本部の紹介ビデオ作製協力
 - （イ）学習指導要領改正に伴い、災害時の市や区、消防署などの役割について学ぶ授業（7月9日三保小、12月8日森の台小、12月15日中山小）
 - （ウ）小学校低学年対象うんこ防災ドリル（地震編・風水害編）（9月25日中山小、11月18日山下みどり台小、12月3日森の台12月8日山下小）
 - （エ）中学3年生減災啓発（3月2日十日市場中、3月3日中山中）
- ウ 地域や学校等を対象とした災害図上訓練（Dig・HUG訓練）の実施（10月2日・3日家庭防災員、11月7日白山自治会）
- エ 小学生向けの夏休み防災自由研究を開催（8月→中止）
- オ 広報よこはま6月号別冊による避難行動の啓発
- カ 防災スピーカー専用支柱の設置（3月）

(5) 緑区防災計画「風水害編」の修正

市防災計画の修正に伴い、区防災計画を修正し製本化

(6) 災害時要援護者支援事業補助金事業

災害時要援護者支援を行う団体に対する補助金の交付

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

(7) 災害医療活動対策事業

- ア 災害時医療の訓練等の実施（9月→中止）コロナ
対応
- イ 災害時医療のぼり旗掲出訓練の実施（10月26日～28日）
- ウ 保健活動グループの訓練の実施（9月 地域防災拠点との連携訓練→中止）コロナ
対応

(8) 霧の里防犯防災活動センター運営

(9) 体験型防災アトラクション事業【新規】

親子などを対象として、楽しみながら防災・減災を学べる体験型防災アトラクションの開催（11月→中止）コロナ
対応

2 安全・安心まちづくり推進事業【拡充】

1,819,400円

安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携し、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行いました。

(1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営

- ア 総会の開催（5月20日 書面表決）コロナ
対応
- イ 活動内容
 - (ア) 防犯パトロール物品等の提供
 - (イ) 啓発活動
 - a 特殊詐欺防止等キャンペーン コロナ
対応
 - ・ 駅頭キャンペーン（6月、10月→中止）
 - ・ イベントでの防犯キャンペーン等→中止
 - b 区民まつり出展（防犯パネル展示、防犯啓発グッズ配布→中止）コロナ
対応

(2) 振り込め詐欺被害防止事業【新規】

区内高齢者を対象とした、簡易型自動録音機の配布（10月配布開始：1,000個）

(3) 情報提供・啓発の充実

- ア 緑区防犯情報メールの配信
緑警察署から提供される犯罪情報等を横浜市MLシステムで配信
- イ 緑区・振り込め詐欺被害防止情報発信拠点事業の登録事業者への情報提供（4月、7月）
- ウ 広報よこはまへの啓発記事（振り込め詐欺などの特殊詐欺防止）掲載（12月）
- エ 子どもの安全を脅かす事件の発生時の連絡体制の充実
情報を必要としている施設（特に未就学の子どもたちを預かる施設や小学生に放課後の居場所を提供する施設）に対し、迅速に情報を発信

3 交通安全対策事業

2,454,849円

緑警察署及び緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、区内の交通事故減少に向け、交通安全に関する総合的かつ効果的な対策を推進しました。特に、高齢者の交通安全や自転車の交通ルール遵守に向けた啓発に重点的に取り組みました。

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

(1) 緑区交通安全対策協議会の運営

- ア 総会の開催及び功労者表彰（4月 書面表決、表彰は9月18日開催）コロナ
対応
- イ 幹事会の開催（5月22日、8月18日、10月30日、2月16日）

(2) 交通安全運動推進

- ア 各季交通安全運動の実施（駅前広報）
 - （ア）春の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日（4月→中止）コロナ
対応
 - （イ）夏の交通事故防止運動（7月→雨天中止）
 - （ウ）秋の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日（9月 区民大会→中止）コロナ
対応
 - （エ）年末の交通事故防止運動（12月）
- イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発
 - （ア）駅前及び交差点での啓発（5月→中止）コロナ
対応
 - （イ）登校時の高校生への啓発（5月 白山高校、霧が丘高校→中止）コロナ
対応
 - （ウ）自転車駐車場での啓発（6月 区内4駅自転車駐車場 6月23日 中山駅→雨天中止、6月24日 十日市場駅、6月25日 鴨居駅→雨天中止、6月26日 長津田駅）
 - （エ）民間事業者と連携してVRを活用した自転車保険加入義務化の広報【新規】→中止
- ウ 交通事故発生状況リーフレットの発行（2月）コロナ
対応

(3) 交通安全教育・対策

- ア 高齢者交通安全教育・対策
 - （ア）シルバーリーダー連絡協議会幹事会の開催（6月→中止 コロナ
対応 8月、11月、3月）
 - （イ）高齢者向け交通安全教育（交通安全シルバーリーダー研修会）の実施（1月→中止）コロナ
対応
- イ 児童交通安全教育・対策
 - はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育）の実施（中山小 11月11日、新治小 10月20日、東本郷小→雨天中止、緑小 11月16日、長津田第二小 11月25日）
- ウ スクールゾーン対策
 - （ア）スクールゾーン対策協議会全体研修会の実施（4月→中止）コロナ
対応
 - （イ）スクールゾーン対策協議会への助成
 - （ウ）電柱巻標識、路面標示の新設・補修
 - （エ）横断旗等の配布（1月）

(4) 放置自転車対策

- ア 区内4駅の自転車等放置防止対策協議会の開催（7月→書面開催）コロナ
対応
- イ クリーンキャンペーンの実施（長津田駅 11月10日、鴨居駅 11月17日、十日市場駅 11月19日、中山駅 11月20日）

4 暮らしの衛生推進事業

1,569,104円

区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を図りました。

また、発災時における避難所での衛生対策やペット対策について理解を深めていただくよう事業を実施しました。

(1) 食品衛生普及啓発事業

- ア 飲食店の営業者及び調理従事者並びに区民に対して「手洗いチェック」や「調理器具等の洗浄度チェック」などの実施

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

- イ 緑区食品衛生協会等と協働で、区民を対象にした食品衛生知識の普及啓発の実施
緑区食品衛生協会会員店舗において食中毒予防キャンペーンを実施
(9月23日～11月30日 385人)
 - ウ 高齢者施設や保育所等に対して正しい手洗いやおう吐物の処理方法等ノロウイルス食中毒予防講習の実施(10月)
 - エ 衛生管理が優れた区内飲食店施設等(秀級施設)の紹介、ステッカーの配付(1月)、HACCP(ハサップ)の導入支援、改正食品衛生法の内容周知
- (2) 人と動物との共生事業**
- ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発
(ア) 飼い主に向けた犬のしつけ方教室の実施
(講義 11月8日 緑区役所 12人、実技 11月15日 長坂谷公園 17人)
(イ) 窓口でのチラシ等配布
 - イ 動物愛護普及啓発
区役所イベントスペースでのパネル等展示(9月14日～18日)
- (3) 安心・快適な暮らし推進事業**
- ア 暮らしの中の虫相談
 - イ アシナガバチ等駆除器材の貸出し
- (4) 災害時に備えた衛生啓発事業**
- ア 災害時のペット対策啓発
(ア) 災害に備えた心構えを記載した「ペット防災手帳」の配布
(イ) ペット同行避難に関する市民啓発講演会の開催(7月4日 緑区役所 17人)
講師：動物ナース 谷茂岡 良佳(やもおか りょうか)氏
矢崎 佐枝(やざき さえ)氏
(ウ) 地域防災拠点でのペット同行避難訓練の実施、ペット用非常持出品等の展示・紹介、緑区獣医師会との協働による発災時対応の啓発及び飼い主グループの把握と情報提供
 - イ 地域防災拠点における手洗いや、食品・飲料水、トイレの衛生、防虫対策等の啓発

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

② いきいき暮らせるまち

18,257,232円

5 健康たうん・みどり推進事業【重点】

2,872,429円

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、地域の団体や保健活動推進員、食生活等改善推進員等の関係機関と協働で啓発に取り組みました。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境を目指し、地域支援などの仕組みづくりを行いました。

(1) 健康づくり月間事業 **コロナ 対応**

ア 健康づくり月間イベントとして、区民まつりにおける健康チェック、健康相談、野菜摂取促進等の事業を健康に関連する団体と協働して実施（10月→中止）

イ 区医師会と共催で健康をテーマとした講演会を実施（10月24日 緑公会堂→中止）

(2) 思いやり健康づくりの日事業 **コロナ 対応**

ア 健康チェック（歯科相談、栄養相談、健診の啓発等を含む）の実施
（5～9月、11～12月、2～3月の原則第1火曜日→7月を除き中止
7月7日 延べ36人参加）

イ 食生活等改善推進員と連携したウォーキングの実施
（4～6月、10～12月、3月の原則第1火曜日→中止）

(3) 健康たうん・みどり事業

地域における自主的な健康づくり研修会の実施を支援

(4) みどり食育実践推進事業

ア 食育月間・食育の日キャンペーン

(ア) 食育月間キャンペーン→中止 **コロナ
対応**

食育月間（6月）に合わせ、体験型食事診断、野菜をもっと食べようキャンペーン、歯みがき相談、健康チェック、地場野菜の販売等の啓発を実施

(イ) 食育の日キャンペーン【新規】

食育の日（毎月19日）に合わせ、体験型食事診断、歯科チェック等による食育啓発を実施（8月20日、10月23日、12月17日）

イ 食事診断システムを活用した体験型食育講座

フードモデルを用いた食事診断システムを活用した体験型食育講座を実施

ウ 緑をたっぷり召し上がれキャンペーン

食生活等改善推進員と協働で野菜摂取量促進キャンペーンを実施（9月）

エ 平常時から考える食の備蓄【新規】

災害時に備えた食の備蓄の重要性を啓発リーフレット等で周知
（給水バッグ400個、啓発リーフレット2,000部）

(5) 若年層の生活習慣病予防講座

生活習慣改善の意識を持ちにくい子育て世代等の若年層を対象に、子育て支援拠点等の対象者が集う地域の場で、生活習慣病予防の動機づけを図る講座を実施→中止 **コロナ
対応**

(6) ミドリウォーキング事業

ア 地域活動団体等と連携したウォーキングを実施→中止 **コロナ
対応**

イ ウォーキング関連情報を掲載したウォーキングマップを増刷、配布

(7) 体験型がん啓発事業【新規】

がんの触診モデル等の使用・展示による幅広い対象に向けた体験型がん検診啓発を実施
→中止 **コロナ
対応**

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

6 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業【拡充】

5,292,615円

身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進・策定しました。

また、ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援しました。

(1) 地域福祉保健計画推進事業

第3期計画（平成28～令和2年度）の最終年であることから、第3期計画の最終振り返り等を行うとともに、次期（第4期／令和3～7年度）計画の策定を進めました。（令和3年4月からの運用開始を目指していましたが、スケジュールを見直し、令和3年度中の策定に向けて進めました。） **コロナ対応**

ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会の開催（2回→1回 書面開催）

イ 地区別計画推進策定委員会の開催（11地区）

各地区2回以上開催→中止

ウ 地区別計画代表者連絡会の開催（2回→1回（8月5日））

エ 地区別計画の推進のための事業の実施

オ 計画取組報告（区社会福祉大会において実施→中止。代替として令和2年度推進状況報告書にて取組紹介）

(2) 民生委員見守り訪問事業

民生委員・児童委員によるひとり暮らし高齢者等に対する活動を支援しました。

ア ふれあいコールに対する助成

民生委員・児童委員が定期的に電話をかけて安否確認を行う「ふれあいコール事業」を実施（令和2年度末時点の登録者 53人）

イ 民生委員活動マップの作成【新規】

緑区の民生委員・児童委員が活動する担当地域を明確にしたマップを作成・整備し、民生委員が訪問活動しやすい環境を整備

7 あんしん子育てネットワーク事業

6,350,032円

子どもたちの健やかな育ちを支えるため、当事者への講座、地域の子育て支援活動との連携、各種情報提供により、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行いました。

(1) 当事者への支援

ア プレパパ・プレママ教室

土曜・日曜に教室を実施し、就労妊婦やこれから父親になる人の参加を促し、地域で同じ子育てをしていく参加者同士の交流の場とするとともに育児の知識を提供（緑区役所 12回→うち4・5月、1～3月（5回）は中止。7回実施 245人） **コロナ対応**

イ 赤ちゃん教室

0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催

（14か所の会場で各9回計126回→うち4～5月、1～3月（61回）は中止。65回実施 838人） **コロナ対応**

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

ウ 歯つらつ1歳児

1歳児と保護者を対象に、歯みがき練習と虫歯予防教室を実施

(1日コース9回、2日コース3回→うち4~7月(1日コース3回、2日コース1回)は中止。8月以降、1日コースを8回実施 90組(182人)) **コロナ対応**

エ ママのハートバランス事業

養育者の抱える育児不安などの思いを言葉に出し、養育者自身の気持ちを整理することにより、育児不安の軽減や、心のバランスをとっていくことを目指し、個別相談を実施(個別相談15回→うち個別相談(1回)は中止。14回実施 24人) **コロナ対応**

オ 中学生等キャンパスチャレンジ事業

大学等の多様な資源を活用し、中学生等の学習・体験の場づくり→中止 **コロナ対応**

(2) 子育て支援

ア 繁忙期の窓口対応等での見守り保育

保育所、児童扶養手当等の繁忙期の個別相談や、乳幼児健診などでのきょうだい児の見守り保育を実施

イ 地域での子育て支援活動育成事業

子育てサークルや子育てサロンの活動に助成(3団体)

ウ みどり子育て支援連絡会

地域の子育て支援のネットワークの充実を目指し、子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等を実施

(3) 情報提供

ア 子育て支援情報のホームページ・メールマガジン

区内の子育てイベント等をホームページ「みどりっこひろば」とメールマガジンで発信(メールマガジン毎月1回配信)

イ みどり子育て応援ガイドブック

区内の子育て情報をガイドブックに集約し、配布(3月)

ウ 子ども・家庭支援相談パンフレット

区内の子育てに関する相談窓口案内をパンフレットに集約し、保育所、幼稚園、小中学校等に配布(7月)

エ 「みどりっ子カレンダー」

子育て中の家庭に対して、区内の保育・教育施設が地域に開放している行事やサービス等の情報を毎月カレンダー形式で発行

オ 保育施設のご案内

利用を希望される保護者に各施設の情報を提供するため、緑区版の保育施設のご案内を発行(5月 2,000部、10月 3,000部)

カ 保育所等利用希望者個別相談会

保育施設、幼稚園利用希望者を対象に個別相談会の実施

(10月 2回 緑区役所→中止(通常の窓口で相談対応)) **コロナ対応**

キ 乳幼児健診情報提供

乳幼児健診時等に放映する、乳幼児健診の内容や子育て情報を伝える映像の内容を更新

ク 放課後事業情報提供

放課後児童クラブと放課後キッズクラブの事業や区内の各クラブを紹介するパンフレットの作成

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

8 保育所すこやか子育て支援事業

2,245,153円

緑区の子どもたちに関わる全ての人がつながり、切れ目のない支援を目指して、区内保育施設等とのネットワークの構築を進めました。授乳やおむつ替え、育児相談が気軽にできる「赤ちゃんの駅事業」、園庭やホールを開放し、地域の親子に利用してもらう「施設開放事業」などを実施しました。

また、「あつまれ！みどりっこまつり」について代替事業を実施し、継続することで、地域の保育ネットワークの連携を強化し、地域の子育て支援を推進しました。

(1) ネットワーク事業

ア あつまれ！みどりっこまつり

例年、未就学児とその保護者を対象に、手作りおもちゃの作成や親子体操等、親子で参加できるプログラムを公立園と民間園が共に作り上げ、保護者が育児に活かせる内容を提供することで、家庭の子育て力の向上を図ってきました。

令和2年度は、三密を回避しながら公立園と民間園が協力してすごろくを制作し、区内保育所や関係施設に配付しました。 **コロナ対応**

イ 赤ちゃんの駅事業

授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放します。必要に応じて、保護者の育児不安等にも対応することにより、子育ての孤立化を防ぎました。

ウ 地域の子育て支援事業実施施設連絡会

地域子育て支援の充実を図ることを目的として、地域の子育て支援事業実施施設が情報共有し連携を深めていくための連絡会を開催し、他施設の事例を共有

(9月、2月→中止) **コロナ対応**

(2) 市立保育所での育児支援事業

ア 保育アドバイザー（保育士）派遣事業

地域の子育てサークルの活動を支援し、保育士が地域の親子に育児相談やおもちゃ等を利用した遊びを紹介（4月～3月→中止） **コロナ対応**

イ 絵本の貸出し

園庭開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しや、お話し会の実施など、親子で本に親しむ機会を増やしました。

ウ 施設開放の拡充

十日市場保育園、竹山保育園においても、育児支援センター園（長津田保育園・鴨居保育園）と同等の週5日の施設開放（園庭開放・ホール開放）を実施し、子育て支援の充実を図りました。（→園庭開放は4～9月中止、ホール開放は4～7月中止） **コロナ対応**

エ 離乳食ランチ交流

調理員・保育士が離乳食の説明をしながら、親子に実物の離乳食を試食してもらい、調理法の工夫等を伝えて、食に関する育児不安の解消につなげる。→中止 **コロナ対応**

(3) 市立保育所での地域交流事業

地域の協力を得ながら、花苗育成や緑のカーテン作りを実施しました。令和2年度は地域の方を集める等の交流は実施せず、出来上がったカーテンや育成した花苗を、園にお越しいただいた方にご覧いただき、事業について説明を行いました。 **コロナ対応**

(4) 多言語対応サポート事業【新規】

近年増加している外国語話者からの問い合わせ等に対応するため、自動翻訳機を購入し円滑な対応を図りました。（10台）

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

9 DV対策・児童虐待防止事業

415,913円

DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行いました。

また、児童虐待ケースに関わる職員のスキルアップを目的とした研修を実施しました。

(1) DV対策事業

DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談の実施（毎月1回）

(2) 児童虐待防止事業

様々な課題を抱える家族への支援を行う職員向けのスキルアップ研修

（2回→第1回（5月）は中止）

コロナ
対応

10 青少年地域サポート事業【拡充】

268,385円

次代を担う青少年の健全育成推進を目的に、環境づくり等、様々な取組を進めました。

また、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行いました。

(1) みどりっこ育成活動支援事業

緑区内の市民活動団体等による青少年育成活動支援

(2) 緑区青少年活動事業

緑区子ども会連絡協議会、緑区山下地区青少年育成会の活動支援

(3) 青少年地域サポート事業運営費

区民まつりに協力できる小中学生ボランティアを募集し、地域交流を支援→中止

コロナ
対応

(4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業【新規】

区内大学と連携し、中学生を対象に科学技術分野などの実験教室を開催→中止

コロナ
対応

11 高齢者生きがい推進事業

74,140円

高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進しました。

(1) シルバーフェスティバル等の実施

ア シルバーフェスティバル（3月5日→中止）

コロナ
対応

イ 囲碁・将棋大会（12月4日→中止）

コロナ
対応

(2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等

ア 加入促進パネル作成（2枚）

イ 啓発用封筒の印刷（2,000部）

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

12 地域のささえ愛事業

216,763円

高齢者や障害者の社会参加を促進するため、緑区社会福祉協議会が独自に行っている、地域の高齢者・障害者が外出する際の移送活動を支援しました。

・移送実施回数 118回

13 高齢者あんしんサポート推進事業

149,373円

認知症の人とその家族が地域で安心して暮らせるよう、警察及び地域包括支援センター等関係機関と連携し、認知症高齢者等SOSネットワーク事業の充実を図るとともに、認知症サポーターを増やすことにより地域のネットワークづくりを進めました。

(1) 認知症高齢者等サポート事業

日頃の生活での見守り支援が充実し、認知症高齢者等の行方不明発生時にも見つけやすい地域づくりなどの支援体制を強化しました。

ア 認知症高齢者等SOSネットワークへの登録促進

各会議等での登録事業の周知（新規登録者41人）


イ 認知症サポーター養成の推進

養成講座の実施支援（支援5回 養成者数124人）

ウ 認知症のある方や家族に対する支援体制づくり

地域包括支援センターにおけるケア会議（7か所）、認知症初期集中支援チーム区域検討委員会（11月 書面開催）

(2) 高齢者外出促進事業

高齢者の外出促進に寄与する情報を集約しリーフレットを活用し、地元自治会と協働して高齢者の外出促進につながる地域活動の展開を図る。→中止 

14 障害者自主製品販売支援事業

372,429円

障害者通所施設が行っている自主製品販売を支援することによって、障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実するとともに、区民の障害への理解を促進しました。

(1) 障害者通所施設のネットワーク強化

区内の自主製品販売を行っている施設が集まる場として立ち上げた「日中活動連絡会」を施設とともに開催し、各施設の要望に沿ったテーマについて情報交換や共有を行い、施設間の連携強化を図りつつ、主体的な運営を促進（7月、10月）

(2) 商品の魅力アップや新製品の開発支援

日中活動連絡会の場を活用して勉強会開催（10月 写真の撮り方講座）、自主製品及び受注作業の魅力を紹介する冊子「ミドリビト」作成（3月 1,000部）

(3) 共同販売の推進

ア 自主製品の共同販売の場を設定（区役所販売「みどりハートフルマーケット」
4月～3月 15施設 延べ446回出店）

イ 集客力を高めるため、区役所販売PRちらし作成（3月 1,000部）

ウ 障害者の作品展示などの障害者週間イベントを実施（12月2日～4日 42機関・施設参加、延べ400人来場）

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

| | | |
|-----------|--|--------------------------|
| ③ | みどりの魅力あふれるまち | 58,920,399円 |
| 15 | 身近で親しみやすい水辺環境づくり事業 | <u>1,796,300円</u> |
| | 梅田川・岩川沿いに、河川周辺マップ・みどころ案内・洪水ハザード情報等を複合的に掲載した看板を設置して、水辺環境の魅力アップや地域防災意識の向上を図りました。 | |
| | (1) 案内看板の設置事業（岩川6か所） | |
| | ア 看板デザイン及び設置個所の確認（7～9月） | |
| | イ 看板の製作・設置（10月～3月） | |
| 16 | 魅力ある公園づくり事業 | <u>1,903,000円</u> |
| | 区内にある公園の魅力を広く発信するため、令和元年度に更新した公園マップを更新・増刷し、転入者などに向けて配布しました。また、次世代を担う子どもたちが、身近な公園で遊びながらふるさと意識を醸成できるよう、緑区キャラクター「ミドリン」のスイング遊具を設置しました。 | |
| | (1) 緑区公園マップの更新・増刷・と配布 | |
| | ア 公園マップの更新・増刷、配布（8～9月 15,000部） | |
| | イ 市民利用施設等への配架、転入者に向けた配布（10月～3月） | |
| | (2) ミドリンスイング遊具の設置（中山谷第二公園 2個 2月） | |
| 17 | 花と緑あふれるふるさと緑区事業【新規】 | <u>4,034,662円</u> |
| | 花と緑あふれるまちづくりを目指すため、街路樹の現況調査を実施するとともに、公園愛護会やハマロードサポーター等の区民が交流を図りながら花苗講座を受講することにより花と緑を主体的に育てるサポーター養成講座を実施しました。 | |
| | (1) 街路樹現況調査 | |
| | 街路樹現況調査（8月～3月） | |
| | (2) 花と緑のサポーター養成講座 | |
| | 養成講座の実施（全6回 2グループ） | |
| 18 | 生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業【新規・重点】 | <u>5,181,599円</u> |
| | 豊かな自然が残る梅田川遊水地等において、市民団体等と連携して在来種の保全及び生物多様性に配慮した施策を展開し、区民の環境保全の意識を高め、再発見した緑区の魅力を外に発信しました。 | |

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

(1) 連携づくり及び企画検討

- ア 市民団体等との連携づくり（7月～3月）
- イ 生き物観察会の企画検討（7月～3月）
- ウ 情報発信手法の検討（7月～3月）

(2) 「かいぼり」の実施

- ア 事前調査・「かいぼり」実施内容の検討（5～9月）
- イ 「かいぼり」の準備（7～11月）
事前生き物調査の実施（7月23日）
- ウ 「かいぼり」の実施（12月）

19 みどり！まると応援事業【拡充】

3,200,145円

緑区は、自然豊かで、歴史的な地域資源も数多く、横浜の臨海部にはない多くの魅力にあふれており、これらを横浜市全体の魅力として発信しました。

区庁舎での農産物直売所の実施、地産地消の魅力発信する動画の配信のほか、自然や歴史等の魅力を広く発信する「緑区遺産」登録制度等の取組を進めました。

あわせて、「地域のつながり施設設置事業」の実施を通じて地域の活動を応援しました。

(1) とれたてみどり地産地消推進事業

ア 区庁舎直売所 **コロナ 対応**

緑区庁舎内における直売所での地元農産物の販売を通して、「農」の魅力をPRするとともに、「農」に対する理解を深めました。（5月休止、6月再開）

また、JA横浜と共催で実施している地場野菜の直売会を通して、生産者と消費者のコミュニケーションの機会を作りました。（6回→うち1回（5月）は中止）

イ 「農」の魅力動画配信

緑区の「農」や地産地消の取組をPRするため、地場野菜の収穫の様子や区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピを紹介する番組の制作・放映及び緑区ウェブサイト等で定期的に動画を配信することで、より多くの方に臨場感あふれる「農」の魅力を伝えました。（1本配信）

ウ 飲食店における地産地消の促進

（ア）「農」に関する飲食店への情報発信や農家と飲食店との交流会（11月）

（イ）よこはま地産地消サポート店を巡るスタンプラリーの実施（12月～3月）

（ウ）よこはま地産地消サポート店によるキッチンカー出店や弁当等をテイクアウト販売する地産地消みどりグルメ特別出張販売会の開催（3月15日～18日） **コロナ
対応**

（エ）令和元年度に行った飲食店調査結果を活用し、よこはま地産地消サポート店への登録促進による登録数の増（令和元年度14件→令和2年度19件）

エ 地産地消情報発信

多くの区民に地産地消や野菜に関心を持っていただけるよう、広報よこはまみどり区版で地産地消コラムの連載、緑区ウェブサイトやフェイスブック等での情報発信を行いました。

オ 地産地消講座

区内の畑での収穫体験等を実施することで、「地産地消」の取組を身近に感じてもらいました。（3回→うち1回（6月）は中止） **コロナ
対応**

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

(2) みどり！魅力再発見事業

ア フォトアーカイブ事業【新規】

緑区役所で収集した写真を整理し、2次利用できる形でWebサイトに公開しました。

(令和3年3月現在46件)

イ 緑区遺産

区内にある歴史的・資源的・文化的地域資源「緑区遺産」の登録証を1件発行し、地域の活動団体等による保全・活用を支援しました。(令和元年度19件→令和2年度20件 新規登録No.20「旧山下小学校 木造校舎・校門」)

また、緑区遺産を巡るウォーキングイベントを2回実施し、事業PRを図りました。

(3) 地域のつながり施設設置事業

空き地・空き家・空き店舗を活用し、地域のつながりづくりに寄与する施設の設置を促進しました。

地域団体に空き地等は無償で利用してもらおう一方、所有者に対し奨励金を支払いました。

20 みどり地域まちづくり推進事業

1,460,150円

平成26年12月に改定した「緑区まちづくり計画」の具体化を進めるため、地域住民主体のまちづくり支援を実施しました。

(1) 住民主体のまちづくり支援

山下地区、東本郷地区、十日市場地区等、住民主体により行われている地域のまちづくりについて、地域ごとの課題や取組に応じた支援を行いました。

改定から5年が経過した「緑区まちづくり計画」について、進捗状況の点検結果および社会情勢の変化等を踏まえた、課題抽出調査を行いました。

山下地域交流センター(旧山下小学校木造校舎)の歴史的な特徴を活かした保存活用に向けた検討調査を行いました。

ア 山下地区(山下地区安全・安心まちづくり協議会)

(ア) 山下地区安全・安心まちづくりプラン実現に向けた支援

- ・改定に向けた素案作成及びアンケート実施支援(7～8月)
- ・プランの改定(12月15日認定)

(イ) 山下地区ささえあいバス運行支援

- ・5月は運休、6月からお買い物へ行くための便のみ運行 **コロナ対応**
- ・利用促進支援(利用会員165人(3月31日現在))
- ・山下地域ケアプラザ開設に伴う、バスルート・ダイヤ改定準備

イ 東本郷地区(東本郷まちづくり協議会)

- ・東本郷地区まちづくりプラン実現に向けた支援
- ・協議会3回開催(4～9月、1～3月は中止) **コロナ対応**

ウ 十日市場地区(十日市場駅周辺活性化協議会)

「いちば」(夏と冬の年2回→中止) **コロナ対応**

(2) みどころ案内サイン

既存のみどころ案内サインを点検し、点検結果に基づき改修を行いました。

- ・みどころ案内サインの改修(22基)

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

21 子どものまちづくりイベント Mini Mini Midori【新規・重点】 1,868,900円

令和元年度の区制50周年を契機に、次世代を担う子ども達がまちづくりに携わる楽しさを知るきっかけを作るため、子ども達が自らまちをつくり・運営するイベントを実施しています。

令和2年度は、子どもたちを集めるイベントは中止し、3年度開催に向けて、より多くの子ども達にイベントを知ってもらうきっかけづくりとなるよう、令和元年度の子ども実行委員の経験者がPR動画3作品を企画・制作し、Youtubeで配信しました。(動画内容:アニメ編「子どものまちミニミニミドリへ行こう」、ラップダンス編「ミニミニミドリ校歌」、プレゼン動画)

- ・子ども実行委員の公募:5月→9月に延期(イベント(11月)は中止) **コロナ対応**
- ・会議:10月7日・10日、11月14日・22日、12月19日・20日、1月24日、2月14日、3月10日(うち4回はZoomで実施) **コロナ対応**

22 アートによる緑区の魅力発信事業【新規】 5,877,920円

区制50周年を契機に、さらに魅力あふれるまちを目指し、次世代につなぐまちづくりを進めるとともに地域の活性化を図るため、戦中期に建てられた旧横浜市立山下小学校の木造校舎(現山下地域交流センター)を舞台に、資料室に眠っていた黒板や古い農機具などを活用したアート作品を制作・展示し、緑区の新たな魅力を発信しました。(12月5~13日 山下地域交流センター 約1,000人)

また、イベント開催に伴う3密を避けるとともに、場所と時間を選ばずにより多くの区民が参加できるよう、作品の制作風景やダンスなどの映像作品を動画配信するとともに、GoogleストリートビューなどのVRを活用した「オンライン開催」を中心としました。(12~1月 イベント特設WEBページ 約3,600ページビュー) **コロナ対応**

23 みどり環境行動啓発事業【新規】 419,633円

地球温暖化対策等に関する啓発のため、生物多様性講演会を開催しました。(Zoomを活用2月 83人) **コロナ対応**

区庁舎販売(農産物直売、みどりハートフルマーケット)でレジ袋をご遠慮いただいた方に景品をプレゼントする「みどりエコポイントラリー」を実施しました。(12月~2月)

その他、スーパーマーケットの店頭において省エネ行動や3R行動を啓発するキャンペーンを開催しました。(10月)

24 読書活動推進事業 499,329円

「緑区読書活動推進目標」に基づき、子どもから大人まで多くの方が本とふれあい、読書を楽しめるように、緑区の地域性を生かした取組を進めました。

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

(1) 赤ちゃんからお年寄りまで本に親しむ環境づくり

- ア 緑図書館 25 周年記念の講演会（12 月 オンライン配信）コロナ
対応
- イ 区民まつりにおける読書啓発イベント「本の交換会」→中止コロナ
対応
- ウ 緑図書館の貸出し用CDブックの充実
- エ 赤ちゃん絵本セット貸出し等

(2) ボランティアの育成

読書活動に係る中高生ボランティア育成のための講座実施
（8月5日 緑図書館 5人）

(3) ネットワークを活かした家庭・学校での読書活動の推進 コロナ 対応

- ア 区内読書関連施設との読書活動推進連絡会の開催（7月→中止、2月 書面開催）
- イ 絵本や読み聞かせ団体のネットワーク支援・イベント開催（5月→中止）

(4) 区の特성에応じた読書活動の推進

- ア 読書活動推進パンフレットによる広報活動
- イ まちライブラリー充実事業

25 緑・芸術文化事業【拡充】

1,232,099 円

緑区の芸術文化活動の更なる振興を図るため、区民が身近な地域で良質な芸術文化に触れられる活動支援や、芸術文化活動に携わる人材の育成・交流の機会提供を行いました。

また、区内芸術文化団体や学校と連携してオリンピック・パラリンピックの機運醸成に取り組みました。

(1) 緑・芸術祭事業

- ア 区内芸術文化団体の事業に対する支援 コロナ
対応
 - (ア) 「緑区民音楽祭」
 - ・若手新人演奏家発掘のためのオーディション、新人演奏会（6月、9月→中止）
 - ・若手邦楽演奏家によるコンサート（3月14日 緑公会堂→中止）
 - (イ) 「緑区コーラスのつどい」（11月 緑区民文化センター→中止）
 - (ウ) 「創造と森の声 2020」（5月、9月 横浜動物の森公園 植物公園予定地 5月→中止）
- イ 区が主催する事業
 - 「サークルミニギャラリー」（6回 4月→中止 コロナ
対応、7月、10月、12月、1月、3月 緑区役所）
- ウ 緑区民文化センターとの連携事業
 - 「お昼のロビーコンサート」（6月、8月、12月、3月→いずれも中止 コロナ
対応 緑区役所）
- エ 公募事業に対する支援

(2) 交流と人材育成

芸術文化活動に携わる人材の交流・育成を図ることを目的として「提案型ロビーイベント」を募集し、場の提供等を通じて自主的・自立的な活動につながる支援を実施
（工芸：10～12月 3件 ピアノ：12月 1件 緑区役所）

(3) Art Trainでオリパラ応援事業【新規】

県立白山高校と連携し制作した、オリンピック・パラリンピックをテーマにしたアート作品をグリーンライン車輻内に貸切展示し、芸術文化の面から盛り上げる事業を2021年に実施するための準備を進めました。

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

26 3R推進事業

763,278円

「ヨコハマ3R夢プラン」を推進するため、「食品ロス」・「プラスチックごみ」削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開しました。

(1) みどり環境行動推進協議会の運営

総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（5月→書面開催 表彰状の授与は個別に実施）**コロナ対応**

(2) 3Rの普及・啓発

ア 小中学校・保育園等への出前講座の開催

森の台小学校（10月22日・28日）、三保小学校（12月3日）

イ 店頭キャンペーン

中山とうきゅう（10月26日）

ウ 各種イベントや地域のまつり等での啓発→中止 **コロナ対応**

エ 自治会の回覧や広報区版などを活用した啓発（10月）

オ 緑EＣO通信の自治会班回覧→中止 **コロナ対応**

カ 転入者向け啓発・分別相談（3月）

キ 不要品交換ボード「ゆずります・ゆずってください」の運営・管理

ク 衣類（子ども服）のリユースを開催（6月、11月→ともに中止）**コロナ対応**

ケ フードドライブの実施

食品ロス削減月間である10月に、区役所、資源循環局緑事務所において食品回収ボックスを設置し、各家庭で使い切れない未使用食品等を集めて、緑区社会福祉協議会に提供（19日～30日）

(3) リユース食器の利用・促進

リユース食器利用促進補助金の交付（申請件数：0件）

27 きれいなまちづくり事業

1,775,941円

緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指すため、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開しました。

(1) 花いっぱい活動事業

季節の花苗を沿道に植栽（5月→中止 **コロナ対応**、11月7日・26日 7団体8,150株）

(2) 地域ふれあい活動事業

ア 地域清掃活動団体への支援（地域清掃用ごみ袋の配布：29,800枚）

イ 不法投棄対応（区役所通報件数：25件）

(3) 駅さわやか活動事業

ア 中山駅周辺及び区庁舎周辺の清潔保持

（ア）中山駅周辺における地域住民・商店街・事業者による早朝清掃を実施

（5月、11月→ともに中止）**コロナ対応**

（イ）区職員による区庁舎周辺早朝清掃（8月、12月を除く毎月第4金曜日→6月、3月のみ実施）**コロナ対応**

イ 駅周辺でのポイ捨て禁止キャンペーンの開催（6回）

中山駅（5月、11月）長津田駅（6月）、鴨居駅（6月）十日市場駅（6月、11月）

→いずれも中止 **コロナ対応**

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

28 緑区商店街振興事業【拡充】

729,960 円

消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、大型店にはない商店ならではの“魅力”を地域の消費者に再発見してもらうことで、集客力を高め地元商店街の活性化につなげていきました。

(1) 「緑区商店街ポイントラリー」

各商店街が持つ地域に根差したサービスや商品を消費者に伝えるとともに、消費者が商店街に足を運んで地元商店街の魅力を再認識してもらうことを目的に、区内7商店街が一体となって企画運営して開催→中止 **コロナ対応**

(2) 「商店街 Special Week」(2年間で7商店街を一巡)【新規】

区内7商店街にキャッチコピーと魅力ある写真をちりばめたポスターを制作し、区役所、駅等公共スペースに掲出するとともに、広報紙の活用やマスメディアと連携してPRし、活性化につなげる。→中止(3年度より実施) **コロナ対応**

(3) 上記2事業の代替事業

ア 商店街応援ポスターを作成

(11月、12月、2月 A3サイズ:各500部、B2サイズ:各70部)

ポスターは画家に原画製作を依頼、区内各駅や金融機関、区民利用施設などに掲示

イ 商店街向け「新型コロナウイルス対応危機管理ガイドライン」を印刷し、配布(400部)

29 区民まつり事業

1,437,700 円

区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で構成されている「緑区民まつり実行委員会」が主体となり、様々な世代の参加する「緑区民まつり」を県立四季の森公園で10月に実施を予定していました。→中止 **コロナ対応**

次年度も新型コロナウイルス感染症が収束していない可能性があることを考慮し、感染症対策に向けて不織布マスクやタオル、非接触型体温計などの購入を行いました。

30 地域振興事業

1,702,063 円

地域の主体的な活動を支援するため、地域要望の把握や地域への情報提供など、双方向のコミュニケーションを大切に、地域との良好な関係を構築しました。

また、自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労をたたえ、永年在職の自治会長を表彰しました。

(1) 緑区自治会町内会長感謝会の開催

自治会長感謝会を開催し、自治会長5年在職者を区長から表彰。10年以上の自治会長については5年ごとに、横浜市自治会町内会長永年在職者表彰式で市長から表彰(3月)

→感謝会は中止し、各地区連等の機会を捉えて、区長が受賞者を訪問して授与 **コロナ対応**

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

(2) 回覧物等配送業務

自治会に対して、市・区から回覧等を依頼することによる負担を軽減するため、月ごとに取りまとめて送付→市・区からの回覧依頼は4月分以降差し控えており、掲示依頼は重要性・緊急性を考慮し個別判断しました。 **コロナ対応**

(3) 自治会加入促進の支援

自治会加入に向けたこれまでの画一的な支援だけではなく、その地域の実情に合わせた加入促進を自治会と連携し進めました。

31 市民活動パワーアップ支援事業

3,057,194円

市民活動や地域活動の一層の活性化を支援するため、緑区市民活動支援センター「みどりーむ」を拠点として、みどりーむ運営委員会（5つの部会で構成）との協働により区民主体で事業を企画・実施しました。（4月1日～5月31日休館） **コロナ対応**

(1) 市民活動セミナー等の開催 **コロナ対応**

- ア 市民活動セミナー（7月11日→中止）
- イ 地域福祉セミナー→中止
- ウ 防災・減災講座「新型コロナウイルスに日々備える」（1月→中止）
- エ ちょっと先生の夏休み子ども体験講座（8月→中止）

(2) 市民活動団体交流事業の開催 **コロナ対応**

- ア Open!みどりーむ（Zoom開催 6月7日 41人、10月18日 34人、2月14日 22人）
- イ みどり市民活動交流会（2月7日 会場参加14人、Zoom参加14人）
- ウ みどりーむまつり（3月6日 会場参加28人、Zoom参加17人）
- エ サロンふらっと（毎月第3日曜日 9月まで休止）
10月11日 25人、11月15日 24人、12月20日 11人、2月→中止）
- オ 緑区市民活動支援センター運営委員会関係者向けZoom研修（8月3日 22人）

(3) 地域の国際交流事業の開催

- ア 国際交流イベント
日本文化体験会、交流会、日本語発表会など→中止 **コロナ対応**
- イ 日本語ボランティア養成講座
「学習支援ボランティア養成講座」（11～12月 5回講座 18人）
- ウ 外国人転入者向けウェルカムキットの作成（戸籍課で配布 247セット）

(4) 生涯学級及び家庭教育学級事業の開催

- ア 生涯学級、家庭教育学級
「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」（秋以降→中止） **コロナ対応**
「地域デビュー講座“めざせYouTuber!!”」（1～2月 5回講座 15人）
「子育て講座」（11～12月 Zoom開催 3回講座 53人） **コロナ対応**
- イ 生涯学習グループ交流会・研修会

(5) 緑区地域施設間連携会議

- ア 緑区地域施設間連携会議（9月16日・25日）
- イ 施設間連携研修会（Zoom研修）（9月16日・25日、1月20日） **コロナ対応**

(6) パソコン相談コーナーの運営

- ア 「めだかの学校」パソコン何でも相談（毎週火・木・土曜日5月まで休止 **コロナ対応**
6月再開 104日 599人）

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

イ 「めだか塾」パソコン初心者講習会（毎月4回→6月まで休止 **コロナ** 7月再開
年8回 27人）

(7) IT講習会の開催

ワード講習、エクセル講習等（毎月1回→9月まで休止 **コロナ** 10月再開 地区センター
年5回開催 36人）

32 みどりスポーツ振興事業

906,300円

区民の健康づくりとスポーツの盛んなまちづくりが一層進むよう、地域スポーツ関係団体の取組支援、区民が身近で気軽にスポーツを楽しめるイベント等を開催しました。

また、「東京2020オリンピック・パラリンピック」を緑区から盛り上げる事業を展開しました。

(1) 緑区体育協会事業

加盟する各団体等（15団体、3関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援

(2) みどりスポーツフェスティバル

緑区スポーツ推進委員連絡協議会、緑区さわやかスポーツ普及委員会、緑区体育協会の3者による、誰もが気軽に様々なスポーツを楽しむことができる総合スポーツ体験型イベントを支援（6月27日 緑スポーツセンター→中止） **コロナ**

(3) オリンピック・パラリンピック推進事業（みどりスポーツ振興事業） **コロナ**

ア 「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催を見据え、市民が新たなスポーツに触れる機会や実際のトップ選手との交流できるようなイベントや、スポーツを通じた多様性ある社会の実現を目指した取組を実施→中止

イ 緑区ランニングフェスタ2020の開催（12月 オンライン開催）

ウ 横浜DeNAベイスターズによるキッズベースボールフェスティバル（11月 Web配信）

33 広報・広聴事業【拡充】

2,916,339円

区民の生活に役立つ情報や、区政・市政に関する情報を届けるため、区民生活・防災マップを作成したほか、ホームページ等を活用し、様々な広報活動を実施しました。

また、区民ニーズを的確に捉え、区政・市政に反映するため、「緑区役所意見箱」などの広聴活動を通し、区民からの意見・要望・提案等を把握しました。

(1) みどり区民生活・防災マップの発行（3月 15,000部）

掲載内容の見直しを行い、区内の主な官公庁・公的機関・市民利用施設の情報、洪水浸水想定区域のエリア図や、地震・風水害情報を新たに掲載しました。

(2) 広報スキルアップ研修

オンライン会議システムでの配信も併用した横浜市職員（緑区・他区）及び緑区内区民利用施設職員向け広報スキルアップ研修を実施しました。（12月14日 30人） **コロナ**

(3) 緑区役所意見箱の運営

緑区役所庁舎内に意見箱を設置して、来庁者から区役所運営等に関わる意見・要望・提案（41件）をいただき、区民満足度の向上や区政の合理的な運営を図りました。

(4) 緑区「ふれ愛トーク」の開催

緑区内で活躍している団体と区長による懇談→中止 **コロナ**

令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

(5) 駅PRボックス活用事業【新規】

区内の駅（6か所）のPRボックスに広報よこはまの特集ページや新型コロナウイルス関連情報の掲出、区の事業に関するチラシの配架をしました。（毎月1日、10日）

(6) 総合窓口改善事業【新規】

法律相談の相談者等への呼び出し機導入、区事業広報用に掲示板設置、区ロゴ入りバックパネル作成などを行いました。

34 区民から親しまれる区役所づくり事業

18,157,887円

「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の待遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修を実施しました。

また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行いました。

(1) 待遇向上等研修事業

スキルの向上を図るため、職員に対する待遇向上研修を実施（資料の作成・配布） **コロナ対応**

(2) 人権啓発・職員研修事業

偏見や差別を自分自身の問題として捉え、人権問題への「気づき」の機会とするため、区民向け人権啓発講演会の実施→中止 **コロナ対応**

また、職員の人権意識向上を図るため、職員向け人権啓発研修等を実施（10月～2月）

(3) 緑区表彰事業

緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、その功績を称え、表彰を実施

(4) 緊急的課題への対応

新型コロナウイルス感染症対策など緊急的課題に対応するとともに、区民の方がより利用しやすい区役所となるよう窓口環境等の整備を行いました。

（区庁舎内のアルコール消毒液、アクリルパーテーション等の購入等） **コロナ対応**

また、来庁者に快適に過ごしていただけるよう庁舎の美化・緑化を進めました。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対策に関する執行状況（自主企画事業費）

新型コロナウイルス感染症の影響により、2年度執行内容を見直し、新たに新型コロナウイルス感染症予防対策や新しい生活様式への対応を実施しました。

(千円)

| | |
|-----------------|--------|
| 令和2年度自主企画事業費予算額 | 97,919 |
|-----------------|--------|

| | |
|-------|----------|
| 見直し金額 | ▲ 25,332 |
|-------|----------|

| | |
|---------------------|--------|
| 新型コロナウイルス感染症対策等への活用 | 22,016 |
|---------------------|--------|

| | |
|-------------------------|-----------------|
| 見直し内容 | ▲ 25,332 |
| 新型コロナによるイベントの中止等 | |
| ・区民まつりの中止 | ▲ 5,400 |
| ・商店街振興事業の中止 | ▲ 2,780 |
| ・緑区地域福祉保健計画の策定延期 | ▲ 2,635 |
| ・子どものまちづくりイベントの中止 | ▲ 1,631 |
| ・その他（各種事業の中止、一部中止等） | ▲ 12,886 |

| | |
|------------------------------------|---------------|
| 新型コロナウイルス感染症対策等への活用 | 22,016 |
| 1. 庁舎内や事業実施に係る感染症予防対策物品の購入等 | 13,042 |
| ・消毒液、パーテーション、マスク、フェイスシールド、その他物品の購入 | |
| ・少量危険物保管庫の設置 | |
| 2. コロナ禍における事業展開に係る費用 | 7,399 |
| ・執務環境の整備（レイアウト変更、網戸設置等） | |
| ・イベントのオンライン開催、事業の代替実施等 | |
| 3. 新しい生活様式を踏まえた環境整備 | 999 |
| ・Web会議環境の整備（PC等購入） | |
| 4. 感染症対策関連情報の広報に係る費用 | 576 |
| ・タウン誌への紙面掲載（郵送での申請のご案内等） | |
| ・公用車での啓発広報 | |

令和3年度

個性ある区づくり推進費

執行状況

緑 区



令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:千円]

| No. | 事業名 | 新規重点 | R03予算 | R02予算 | 増△減 | 所管課 | ページ |
|-----------------------|---|-------|---------------|---------------|----------------|-----------|-----|
| ① 安全・安心なまち | | | 17,407 | 13,972 | 3,435 | | |
| 1 | 災害に強いまちづくり事業 | 重点・拡充 | 7,867 | 7,567 | 300 | 総務課・福祉保健課 | 3 |
| 2 | 安全・安心まちづくり推進事業 | | 1,820 | 1,967 | △ 147 | 地域振興課 | 4 |
| 3 | 交通安全対策事業 | | 3,554 | 2,802 | 752 | 地域振興課 | 4 |
| 4 | 交通安全施設等整備事業 | 新規 | 2,500 | 0 | 2,500 | 土木事務所 | 5 |
| 5 | 暮らしの衛生推進事業 | 拡充 | 1,666 | 1,636 | 30 | 生活衛生課 | 6 |
| ② いきいき暮らせるまち | | | 21,734 | 25,637 | △ 3,903 | | |
| 6 | 健康たうん・みどり推進事業 | | 2,586 | 4,004 | △ 1,418 | 福祉保健課 | 7 |
| 7 | 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業 | | 5,877 | 7,798 | △ 1,921 | 福祉保健課 | 8 |
| 8 | あんしん子育てネットワーク事業 | 重点・拡充 | 7,998 | 7,523 | 475 | こども家庭支援課 | 8 |
| 9 | 保育所すこやか子育て支援事業 | | 2,367 | 2,717 | △ 350 | こども家庭支援課 | 10 |
| 10 | DV対策・児童虐待防止事業 | | 645 | 645 | 0 | こども家庭支援課 | 10 |
| 11 | 青少年地域サポート事業 | | 1,373 | 1,479 | △ 106 | 地域振興課 | 11 |
| 12 | 高齢者生きがい推進事業 | | 463 | 475 | △ 12 | 高齢・障害支援課 | 11 |
| 13 | 障害者自主製品販売支援・障害理解促進事業 【前年度:障害者自主製品販売支援事業】 | 拡充 | 425 | 395 | 30 | 高齢・障害支援課 | 11 |
| △ | 地域のささえ愛事業 | | 0 | 449 | △ 449 | 高齢・障害支援課 | |
| △ | 高齢者あんしんサポート推進事業 | | 0 | 152 | △ 152 | 高齢・障害支援課 | |
| ③ みどりの魅力あふれるまち | | | 58,477 | 58,310 | 167 | | |
| 14 | 花と緑あふれるふるさと緑区事業 | 重点・拡充 | 5,000 | 2,500 | 2,500 | 土木事務所 | 13 |
| 15 | 生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業 | | 4,600 | 5,000 | △ 400 | 土木事務所 | 13 |
| 16 | みどり！まるごと応援事業 | 拡充 | 5,148 | 4,064 | 1,084 | 区政推進課 | 13 |
| 17 | みどり地域まちづくり推進事業 | | 2,348 | 2,928 | △ 580 | 区政推進課 | 14 |
| 18 | 子どものまちづくりイベントMini Mini Midori | | 3,500 | 3,500 | 0 | 区政推進課 | 15 |
| 19 | アートによる緑区の魅力発信事業 | | 5,000 | 4,500 | 500 | 区政推進課 | 15 |
| 20 | みどり環境行動啓発事業 | | 900 | 1,000 | △ 100 | 区政推進課 | 16 |
| 21 | 読書活動推進事業 | 拡充 | 500 | 500 | 0 | 地域振興課 | 16 |
| 22 | 緑・芸術文化事業 | | 2,361 | 3,611 | △ 1,250 | 地域振興課 | 16 |
| 23 | 3R推進事業 | 拡充 | 2,258 | 2,147 | 111 | 地域振興課 | 17 |
| 24 | きれいなまちづくり事業 | 拡充 | 2,498 | 2,318 | 180 | 地域振興課 | 17 |
| 25 | 緑区商店街振興事業 | 重点 | 3,169 | 2,810 | 359 | 地域振興課 | 18 |
| 26 | 区民まつり事業 | 拡充 | 5,600 | 5,400 | 200 | 地域振興課 | 18 |
| 27 | 地域振興事業 | | 2,189 | 2,189 | 0 | 地域振興課 | 19 |
| 28 | 市民活動パワーアップ支援事業 | 拡充 | 3,462 | 3,572 | △ 110 | 地域振興課 | 19 |
| 29 | みどリスポーツ振興事業 | | 1,720 | 1,795 | △ 75 | 地域振興課 | 20 |
| 30 | 広報・広聴事業 | | 2,763 | 2,763 | 0 | 区政推進課 | 20 |
| 31 | 区民から親しまれる区役所づくり事業 | | 5,461 | 5,663 | △ 202 | 総務課 | 21 |
| △ | 身近で親しみやすい水辺環境づくり事業 | | 0 | 1,600 | △ 1,600 | 土木事務所 | |
| △ | 魅力ある公園づくり事業 | | 0 | 450 | △ 450 | 土木事務所 | |
| 合計 | | | 97,618 | 97,919 | △ 301 | | |

令和3年度 個性ある区づくり推進費 予算総括表

[単位：千円]

| 区 分 | R03予算 | R02予算 | 増△減 |
|---|----------------|----------------|---------------|
| 1 自主企画事業 (31事業) | 97,618 | 97,919 | △ 301 |
| (1) 安全・安心なまち (5事業) | 17,407 | 13,972 | 3,435 |
| (2) いきいき暮らせるまち (8事業) | 21,734 | 25,637 | △ 3,903 |
| (3) みどりの魅力あふれるまち (18事業) | 58,477 | 58,310 | 167 |
| 【重点事業】 4事業 予算額 24,034千円 ◆災害に強いまちづくり事業 7,867千円 * (1) で計上 ◆あんしん子育てネットワーク事業 7,998千円 * (2) で計上 ◆花と緑あふれるふるさと緑区事業 5,000千円 * (3) で計上 ◆緑区商店街振興事業 3,169千円 * (3) で計上 | | | |
| 2 統合事務事業費 | 44,487 | 44,418 | 69 |
| (1) 統合事務費 | 24,743 | 24,695 | 48 |
| (2) 統合事業費 | 19,744 | 19,723 | 21 |
| 3 区庁舎・区民利用施設管理費 | 597,723 | 580,353 | 17,370 |
| (1) 区庁舎等 | 104,957 | 101,482 | 3,475 |
| (2) 地区センター等 | 437,443 | 423,330 | 14,113 |
| (3) 公会堂 | 41,625 | 41,878 | △ 253 |
| (4) 区庁舎・区民利用施設修繕費 | 7,579 | 7,513 | 66 |
| (5) その他(広場・遊び場) | 6,119 | 6,150 | △ 31 |
| 合 計 | 739,828 | 722,690 | 17,138 |

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

① 安全・安心なまち 17,407千円

1 災害に強いまちづくり事業【重点・拡充】 7,867千円

避難場所における感染症対策を充実させます。防災ネットワークや関係機関との連携強化、啓発・研修等を通じて、災害に強いまちづくりを区民と協働して推進します。

(1) 区本部機能強化事業

- ア 区の災害警戒体制早期確立のため、災害時初動対応グループ研修を実施（4月9日）
- イ 災害時のコロナ対策を踏まえつつ、円滑に行動できるよう、区職員を対象に防災研修会と区本部訓練を実施（9月、1月）
- ウ 区職員に対する普通救命講習を実施し、緊急時における応急救護体制を確保（9月）
- エ 発災時、長時間の災害対策本部体制を確保するための資機材を購入し計画的な備蓄を実施（10月）
- オ 避難勧告等に速やかに対応できるよう、指定緊急避難場所への持ち出し品等の物品を拡充（6月 要援護者搬送用シート購入、9月）

(2) 地域防災拠点等強化事業

- ア 高齢者等要援護者の拠点用備蓄品（折り畳みマット）の購入
- イ 地域防災拠点の備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（全拠点7月、12月）
- ウ 地域防災拠点運営委員を対象とした資機材取扱講習
- エ 地域防災拠点運営委員会情報共有会の実施（2月）
- オ 運営委員を対象に拠点開設時の新型コロナウイルス感染予防対策研修を実施（7月）【延期】
- カ 拠点の訓練などをコーディネートする参与に対し、研修を実施（5月11日・12日）

(3) 緑区防災ネットワーク事業

- ア 防災講演会の実施及びオンライン配信（3月 緑公会堂）
- イ 防災ネットワーク運営委員会（4月8日）
- ウ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）の開催（5月）【書面開催】

(4) 減災行動啓発事業

- ア ハザードマップ等を活用した小学生を対象とする減災マップ作りワークショップの開催
- イ コロナ禍でも現場の臨場感を体験できるように、小学校の新学習指導要領の改訂に合わせた、区役所の災害対策をまとめたDVDを学校と連携して作成
- ウ 小学校低学年を対象に、防災・減災へ興味を持つ入口として、出前防災講話を実施
- エ マイタイムライン等を活用した減災行動の啓発や、コロナ禍での在宅避難・避難場所以外への避難啓発の実施
- オ 妊婦を対象に、母親教室で出前防災講話を実施【新規】（7月から月1回実施）

(5) 緑区防災計画「震災対策編」の修正

市防災計画の修正に伴い、区防災計画を修正し製本化

(6) 災害医療活動対策事業

- ア 災害時医療の訓練等の実施【災害時医療訓練及び研修会は中止】
- イ 保健活動グループの訓練の実施

(7) 霧の里防犯防災活動センター運営

(8) 区民防災マップの増刷

(9) 新型コロナウイルス感染症対策事業【新規】

新型コロナウイルス感染症対策として、各拠点に簡易型のテント（6基）及びベッド（2基）を購入

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

2 安全・安心まちづくり推進事業

1,820千円

安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携し、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行います。

(1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営

ア 総会の開催（5月20日）【書面開催】

イ 活動内容

(ア) 防犯パトロール物品等の提供

(イ) 啓発活動

a 振り込め詐欺防止等キャンペーン

駅頭キャンペーン（10月）【6月は中止】、イベントでの防犯キャンペーン、啓発チラシ作成・配布等

b 区民まつり出展（防犯パネル展示、防犯啓発グッズ配布）

(2) 振り込め詐欺被害防止事業

区内高齢者を対象とした、簡易型自動録音機の配布（10月）

(3) 情報提供・啓発の充実

ア 緑区防犯情報メールの配信

緑警察署から提供される犯罪情報等を横浜市MLシステムで配信

イ 緑区・振り込め詐欺被害防止情報発信拠点事業の登録事業者への情報提供・啓発

ウ 広報よこはまへの啓発記事（振り込め詐欺防止）掲載

エ 子どもの安全を脅かす事件の発生時の連絡体制の充実

情報を必要としている施設（特に未就学の子どもたちを預かる施設や小学生に放課後の居場所を提供する施設）に対し、迅速に情報を発信

3 交通安全対策事業

3,554千円

緑警察署及び緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、区内の交通事故減少に向け、交通安全に関する総合的かつ効果的な対策を推進します。特に、高齢者の交通安全や自転車の交通ルール遵守に向けた啓発を重点的に取り組みます。

(1) 緑区交通安全対策協議会の運営

ア 総会の開催及び功労者表彰（4月20日）

【総会は書面開催、功労者表彰式は人数を絞って開催】

イ 幹事会の開催（4回）（第1回：5月21日）

(2) 交通安全運動推進

ア 各季交通安全運動の実施（駅前広報）

(ア) 春の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日（4月6日）

(イ) 夏の交通事故防止運動（7月 雨天により中止）

(ウ) 秋の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日（9月22日 交通安全緑区民大会）【緑公会堂が使用不可のため区民大会は中止し、代替の啓発活動を実施予定】

(エ) 年末の交通事故防止運動（12月）

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発

- (ア) 駅前及び交差点での啓発（5月7日 雨天により中止）
- (イ) 登校時の高校生への啓発（5月14日 白山高校、5月18日 霧が丘高校にて実施）
- (ウ) 自転車駐車場での啓発（6月 区内4駅自転車駐車場 6月22日 中山駅、6月23日 十日市場駅、6月25日 鴨居駅、6月29日 長津田駅は雨天により中止）

ウ 交通事故発生状況リーフレットの発行（3月）

(3) 交通安全教育・対策

ア 高齢者交通安全教育・対策

- (ア) シルバーリーダー連絡協議会幹事会の開催（4回）（第1回 6月3日）
- (イ) 高齢者向け交通安全教育（交通安全シルバーリーダー研修会）の実施（1月）

イ 児童交通安全教育・対策

はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育）の実施（6月 区内4小学校 山下みどり台小 6月4日、山下小 6月9日、森の台小 6月21日、三保小 6月24日）

ウ スクールゾーン対策

- (ア) スクールゾーン対策協議会全体研修会の実施（4月）
【研修会は中止し、代替として資料送付】
- (イ) スクールゾーン対策協議会への助成
- (ウ) 電柱巻標識、路面標示の新設・補修
- (エ) 横断旗等の配布（1月）

(4) 放置自転車対策

- ア 区内4駅の自転車等放置防止対策協議会の開催（7月）【書面開催】
- イ クリーンキャンペーンの実施（10月 区内4駅）

4 交通安全施設等整備事業【新規】

2,500千円

「安全・安心なまち」の実現のため、生活道路やスクールゾーンを中心とした、市民生活に密接した箇所における歩行者の交通安全対策を推進します。

(1) 交通安全施設等整備事業

- ア 日常の陳情やスクールゾーン対策協議会等による交通安全対策に関する要望の集約（4～7月）
- イ 交通安全対策実施予定箇所の選定（7～8月）

| | 整備内容 | 予定箇所 |
|----|------------|------------|
| 新設 | 区画線（外側線） | 新治町 |
| 補修 | 区画線（外側線） | 十日市場町、いぶき野 |
| | 区画線（中央線） | 長津田みなみ台 |
| | あんしんカラーベルト | 鴨居 |

ウ 交通安全対策

区画線の新設・補修、あんしんカラーベルトの補修等の実施（9月～3月）

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

5 暮らしの衛生推進事業【拡充】

1,666千円

区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を図ります。

また、発災時における避難所での衛生対策やペット対策について理解を深めていただくよう事業を実施します。

(1) 食品衛生普及啓発事業

ア 飲食店の営業者及び調理従事者並びに区民に対して「手洗いチェック」や「調理器具等の洗浄度チェック」などの実施

広報よこはま（8月号）こども新聞への食中毒予防啓発記事の掲載及び小学校への出張講座等を活用した、子どもを対象とした食品衛生知識の普及啓発の実施（11月）【新規】

イ 緑区食品衛生協会等と協働で、区民を対象にした食品衛生知識の普及啓発の実施
食中毒予防キャンペーン（9～10月）

ウ 高齢者施設や保育所等に対して正しい手洗いやおう吐物の処理方法等ノロウイルス食中毒予防講習の実施（10月）

エ 衛生管理が優れた区内飲食店施設等（秀級施設）の紹介、ステッカーの配付（1月）、HACCP（ハサップ）の導入支援、改正食品衛生法の内容周知

オ 区役所イベントスペースでのパネル等展示（6月28日～7月5日）

(2) 人と動物との共生事業

ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発

（ア）飼い主に向けた犬のしつけ方教室の実施（11月）

（イ）窓口での適正飼育啓発チラシ等の配布

イ 動物愛護普及啓発

区役所イベントスペースでのパネル等展示（8月30日～9月3日）

(3) 安心・快適な暮らし推進事業

ア 暮らしの中の虫相談

虫の日（6月4日）にあわせ、衛生害虫啓発の展示（5月31日～6月4日）

イ アシナガバチ等駆除器材の貸出し

(4) 災害時に備えた衛生啓発事業

ア 災害時のペット対策啓発

（ア）災害に備えた心構えを記載した「ペット防災手帳（安心手帳）」の配布

（イ）ペット同行避難に関する市民啓発講演会の開催（6月26日 緑区役所 13人）

（ウ）地域防災拠点でのペット同行避難訓練の実施、ペット用非常持出品等の展示・紹介、緑区獣医師会との協働による発災時対応の啓発及び飼い主グループの把握と情報提供

イ 地域防災拠点における手洗いや、食品・飲料水、トイレの衛生、防虫対策等の啓発

（ア）保健衛生ポスターの活用啓発（配付済拠点数 3拠点）

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

② いきいき暮らせるまち 21,734千円

6 健康たうん・みどり推進事業 2,586千円

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、地域の団体や保健活動推進員、食生活等改善推進員等の関係機関と協働で啓発に取り組みます。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境を目指し、地域支援などの仕組みづくりを行います。

(1) 健康づくり月間事業

健康づくり月間イベントとして、区民まつりにおける健康チェック、健康相談、野菜摂取促進等の事業を健康に関連する団体と協働して実施（10月）

(2) 思いやり健康づくりの日事業

ア 健康チェック（歯科相談、栄養相談、健診の啓発等を含む）の実施（全9回）

【6～8月は中止】

イ 食生活等改善推進員と連携したウォーキングの実施（全7回）【4～6月は中止】

(3) 健康たうん・みどり事業

地域における自主的な健康づくり研修会の実施を支援

(4) みどり食育実践推進事業

ア 食育月間・食育の日キャンペーン

(ア) 食育月間キャンペーン（イベント及びパネル展）

食育月間（6月）に合わせ、体験型食事診断、野菜をもっと食べようキャンペーン、歯みがき相談、健康チェックを実施

(イ) 食育の日キャンペーン

食育の日（毎月19日）に合わせ、体験型食事診断、歯科チェック等による食育啓発を実施（3回）

イ 食事診断システムを活用した体験型食育講座

フードモデルを用いた食事診断システムを活用した体験型食育講座を実施

ウ 緑をたっぷり召し上げれキャンペーン

食生活等改善推進員と協働で野菜摂取量促進キャンペーンを実施（4回）（6月は食育月間キャンペーンと同時開催）

エ 平常時から考える食の備蓄

災害時に備えた食の備蓄の重要性を啓発リーフレット等で周知

(5) 若年層の生活習慣病予防講座

生活習慣改善の意識を持ちにくい子育て世代等の若年層を対象に、子育て支援拠点等の対象者が集う地域の場で、生活習慣病予防の動機づけを図る講座を実施（5回）

(6) 体験型がん啓発事業

がんの触診モデル等の使用・展示による幅広い対象に向けた体験型がん検診啓発を実施

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

7 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業

5,877千円

身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進・策定します。

また、ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援します。

(1) 地域福祉保健計画推進事業

2年度に新型コロナウイルス感染症拡大に伴い開催することのできなかった地区別計画推進策定委員会等について、Zoomを活用して開催するなど、第4期計画の策定を引き続き進めます。

ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会の開催（8月6日、12月 2回）

イ 地区別計画推進策定委員会の開催

（11地区で各2回以上開催（6～7月、10～12月））

ウ 地区別計画代表者連絡会の開催（5月28日、9月16日 2回）

エ 第4期計画策定に係る広報印刷物の発行及び啓発講演会の開催

オ 地区別計画の推進のための事業の実施

(2) 民生委員見守り訪問事業

民生委員・児童委員によるひとり暮らし高齢者等に対する活動を支援します。

ア ふれあいコールに対する助成

民生委員・児童委員が定期的に電話をかけて安否確認を行う「ふれあいコール事業」に対する助成を行います。

イ 民生委員活動マップの更新・作成

民生委員・児童委員が活動する担当地域の変更や住宅地図の変更に対応して当該マップを更新・作成し、民生委員・児童委員が活動しやすい環境を整備します。

8 あんしん子育てネットワーク事業【重点・拡充】

7,998千円

子どもたちの健やかな育ちを支えるため、当事者への講座、地域の子育て支援活動との連携、各種情報提供により、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行います。

(1) 当事者への支援（7月末時点）

ア プレパパ・プレママ教室

土曜に教室を実施し、就労妊婦やこれから父親になる人の参加を促し、地域で同じ子育てをしていく参加者同士の交流の場とするとともに育児の知識を提供します。

（緑区役所 年12回、うち5回実施）

イ 赤ちゃん教室

0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催します。

（14か所の会場で各9回 計126回、うち46回実施）

ウ 歯つらつ1歳児

1歳児と保護者を対象に、歯みがき練習と虫歯予防教室を実施します。

（1日コース年12回、うち5回実施）

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

エ ママのハートバランス事業

養育者の抱える育児不安などの思いを言葉に出し、養育者自身の気持ちを整理することにより、育児不安の軽減や、心のバランスをとっていくことを目指し、個別相談を実施します。

(個別相談 15回、うち5回実施、スーパーバイズカンファレンス 1回)

(2) 子育て支援

ア 繁忙期の窓口対応等での見守り保育

保育所、児童扶養手当等の繁忙期の個別相談や、乳幼児健診などでのきょうだい児の見守り保育を実施します。

イ 地域での子育て支援活動育成事業

子育てサークルや子育てサロンの活動に助成します。(1団体)

ウ みどり子育て支援連絡会

地域の子育て支援のネットワークの充実を目指し、子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等を行います。

エ 緑区子育て支援者事業

地域の協力を得て、親子で集い、交流や情報交換ができる場を作ります。

(3) 情報提供

ア 子育て支援情報のホームページ・メールマガジン

区内の子育てイベント等をホームページ「みどりっこひろば」とメールマガジンで発信します。(メールマガジン毎月1回配信)

イ みどり子育て応援ガイドブック

区内の子育て情報をガイドブックに集約し、配布します。(3月)

ウ 子ども・家庭支援相談パンフレット

区内の子育てに関する相談窓口案内をパンフレットに集約し、保育所、幼稚園、小中学校等に配布します。(7月)

エ 「みどりっ子カレンダー」

子育て中の家庭に対して、区内の保育・教育施設が地域に開放している行事やサービス等の情報を毎月カレンダー形式で発行し、利用促進を図ります。

オ 保育施設のご案内

保育施設の利用を希望される保護者に各施設の情報を提供するため、緑区版の保育施設のご案内(5月2,000部、10月3,000部)、よくある質問に答えるリーフレットを発行します。

カ 乳幼児健診情報提供

乳幼児健診時等に放映する、乳幼児健診の内容や子育て情報を伝える映像の内容を更新します。

キ 放課後事業情報提供

放課後児童クラブと放課後キッズクラブの事業や、区内の各クラブを紹介するパンフレットを作成します。

(4) 新型コロナウイルス感染予防対策【新規】

安心して各事業の実施が出来るように、消毒液等、新型コロナウイルス感染予防対策用物品を購入します。

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

9 保育所すこやか子育て支援事業

2,367千円

緑区の子どもたちに関わる全ての人がつながり、切れ目のない支援を目指して、区内保育施設等とのネットワークの構築を進めます。離乳期のための「離乳食ランチ交流事業」、授乳、おむつ替えや育児相談が気軽にできる「赤ちゃんの駅事業」などを実施します。

また、「あつまれ！みどりっこまつり」を継続することでスタッフ・参加者のネットワークを拡充し、地域の子育て支援を推進します。

(1) ネットワーク事業

ア あつまれ！みどりっこまつり

未就学児とその保護者を対象に、公立園と民間園が協力し、保護者が育児に活かせる内容を提供することで、家庭の子育て力の向上を図ります。

イ 赤ちゃんの駅事業

授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放します。必要に応じて、保護者の育児不安等にも対応することにより、子育ての孤立化を防ぎます。

ウ 地域の子育て支援事業実施施設連絡会

地域の子育て支援事業実施施設が情報共有し連携を深めていくための連絡会を開催し、他施設の事例を共有することで、地域子育て支援の充実を図ります。

(2) 市立保育所での育児支援事業

ア 保育アドバイザー（保育士）派遣事業【4月～中止】

地域の子育てサークルの活動を支援し、保育士が地域の親子に育児相談やおもちゃ等を利用した遊びの紹介を行います。

イ 絵本の貸出【4月～中止】

園庭開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しや、お話し会の実施など、親子で本に親しむ機会を増やします。

ウ 施設開放の拡充

十日市場保育園、竹山保育園においても、育児支援センター一園（長津田保育園・鴨居保育園）と同等の週5日の施設開放（園庭開放・ホール開放）を実施し、子育て支援の充実を図ります。【竹山保育園園庭開放7月～中止】【長津田保育園園庭開放及び竹山保育園ホール開放8月～中止】

エ 離乳食ランチ交流【4月～中止】

調理員・保育士が離乳食の説明をしながら、親子に実物の離乳食を試食してもらい、調理法の工夫等を伝えて、食に関する育児不安の解消につなげます。保育園以外の事業・相談窓口との連携を深め、効果的に事業を実施します。

(3) 市立保育所での地域交流事業

グリーンカーテンを作ることで地球温暖化に対する子どもたちの意識を育むとともに、地域の協力を得ながら、伝承遊びや花苗育成を通じて、高齢者と園児・地域の未就学児等との交流を図ります。

10 DV対策・児童虐待防止事業

645千円

DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行います。また、児童虐待ケースに関わる職員のスキルアップを目的とした研修を実施します。

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(1) DV対策事業

DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談の実施（月1回）

(2) 児童虐待防止事業

さまざまな課題を抱える家族への支援を行う職員向けのスキルアップ研修
（年2回うち1回実施）

11 青少年地域サポート事業

1,373 千円

次代を担う青少年の健全育成推進を目的に、環境づくり等、様々な取組を進めます。また、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行います。

(1) みどりっこ育成活動支援事業

緑区内の市民活動団体等による青少年育成活動支援

(2) 緑区青少年活動事業

緑区子ども会連絡協議会、緑区山下地区青少年育成会の活動支援

(3) 青少年地域サポート事業運営費

青少年育成に対してより良い社会環境の醸成に向けた啓発活動や地域交流支援

(4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業

区内大学と連携し、主に中学生を対象とした体験講座等を開催します。

12 高齢者生きがい推進事業

463 千円

高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進します。

(1) シルバーフェスティバル等の実施

ア シルバーフェスティバル（3月）

イ 囲碁・将棋大会（12月）

(2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等

加入促進用リーフレット及び啓発用封筒印刷

13 障害者自主製品販売支援・障害理解促進事業【拡充】

425 千円

【前年度：障害者自主製品販売支援事業】

障害者通所施設が行っている自主製品販売を支援することによって、障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実させます。また、障害福祉についての啓発を通して区民の障害への理解を促進します。

(1) 共同販売の推進

区役所での共同販売の場の設定、区役所販売PRチラシ作成（3月）

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(2) 商品の魅力アップ支援

自主製品及び受注作業の魅力を紹介する冊子「ミドリビト」(R2年度作成)を増刷
(5月 1,000部)

(3) 障害理解の促進【新規】

- ・ 障害者週間イベントを実施(12月1～3日)
- ・ 障害者向けに成年後見制度等の相談機関を紹介する案内ツール(カード等)を作成
(12月)

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

③ みどりの魅力あふれるまち 58,477千円

14 花と緑あふれるふるさと緑区事業【重点・拡充】 5,000千円

花と緑あふれるまちづくりを目指すため、街路樹の補植を実施し、道路の緑化を進めるとともに、公園愛護会やハマロードサポーター、自治会等の区民が交流を図りながら花苗講座を受講することにより花と緑を主体的に育てるサポーターを育成します。

(1) 街路樹の補植

空き樹調査結果を踏まえ補植を実施（霧が丘長津田線及び周辺の路線）（8月～3月）

(2) 花と緑のサポーター養成講座

2グループに分けて実施（8回）

- ・第1回：5月7日・12日、第2回：6月3日、第3回：6月24日、
第4回：8月26日、第5回以降：9月～3月開催予定

15 生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業 4,600千円

豊かな自然が残る梅田川遊水地等において、市民団体等と連携して在来種の保全及び生物多様性に配慮した施策を展開し、区民の環境保全の意識を高め、再発見した緑区の魅力を内外に発信します。

(1) 市民団体の連携づくり

梅田川水辺の楽校協議会などと座談会やワークショップを開催（6月～3月）

(2) 生き物観察会の実施

雨水調整池、親水広場、公園などで区民や児童を対象に実施（4回）

(3) 情報発信手法の検討

情報発信手法の検討・試行（6月～3月）

(4) リーフレットの作成（12月～3月）

16 みどり！まるごと応援事業【拡充】 5,148千円

緑区は、自然豊かで、歴史的な地域資源も数多く、横浜の臨海部にはない多くの魅力にあふれており、これらを横浜市全体の魅力として発信していきます。

区庁舎での農産物直売所の実施、地産地消の魅力を発信する動画の配信のほか、自然や歴史等の魅力を広く発信する「緑区遺産」登録制度等の取組を進めます。

あわせて、「地域のつながり施設設置事業」の実施を通じて地域の活動を応援します。

(1) とれたてみどり地産地消推進事業

ア 区庁舎直売所

緑区庁舎内における直売所での地元農産物の販売を通して、「農」の魅力をPRするとともに、「農」に対する理解を深めます。（毎週火・金曜日）

また、JA横浜と共催で実施している地場野菜の直売会を通して、生産者と消費者のコミュニケーションの機会を作ります。（5月14日、6月11日、7月9日、10月8日、11月9日、12月10日 緑区役所）

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

イ 「農」の魅力動画配信

緑区の「農」や地産地消の取組をPRするため、地場野菜の収穫の様子や区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピを紹介する番組の制作・放映及び緑区ウェブサイト等で定期的に動画を配信することで、より多くの方に臨場感あふれる「農」の魅力を伝えます。（2本配信）

ウ 飲食店における地産地消の促進

「農」に関する飲食店への情報発信や農家と飲食店との交流会、よこはま地産地消サポート店を巡るスタンプラリー等の実施により、飲食店における地産地消を促進します。また、令和元年度に行った飲食店調査結果を活用し、よこはま地産地消サポート店の登録促進を行います。

エ 地産地消情報発信

多くの区民に地産地消に取り組んでいただけるよう、広報よこはま緑区版で地産地消コラムの連載、緑区ウェブサイトやフェイスブック等での情報発信を行います。

オ 地産地消講座

畑での収穫体験等を実施することで、「地産地消」の取組を身近に感じてもらいます。（7月7日ほか1回）【6月5日は中止】

(2) みどり！魅力再発見事業

ア フォトアーカイブ事業

緑区役所で収集した写真を2次利用できるように、緑区ウェブサイトへ随時掲載します。併せて緑区フォトコンテストを実施し、入賞・入選写真を2次利用できるように公開します。（7月31日現在 46件）

イ 緑区遺産

区内にある歴史的・資源的・文化的地域資源「緑区遺産」の登録を促進するほか、地域の活動団体等による保全・活用を支援します。

（令和2年度20件→令和3年7月25日現在 21件。新規登録：No.21「岩川堰」）

また、緑区遺産を紹介する冊子を新たに発行し、事業PRを図ります。

ウ ウォーキングマップを活用した地域資源の魅力発信事業【新規】

区内をウォーキングする方に区内の歴史や直売所など、様々な地域資源を紹介することで、より楽しくウォーキングをしてもらうとともに、区の魅力を発信するため、長津田歴史探訪マップや鴨居駅周辺の魅力マップ、直売所マップ等で掲載している情報を取り入れてミドリウォーキングマップを改訂します。

(3) 地域のつながり施設設置事業

空き地・空き家・空き店舗を活用し、地域のつながりづくりに寄与する施設の設置を促進します。

地域団体に空き地等は無償で利用してもらう一方、所有者に対し奨励金を支払います。

17 みどり地域まちづくり推進事業

2,348千円

平成26年12月に改定した「緑区まちづくり計画」の具体化を進めるため、地域住民主体のまちづくり支援を実施します。

(1) 住民主体のまちづくり支援

山下地区、東本郷地区、十日市場地区等、住民主体により行われている地域のまちづくりについて、地域ごとの課題や取組に応じた支援を行います。また、新たな地区での支援についても、専門家派遣等により対応します。

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

ア 山下地区（山下地区安全・安心まちづくり協議会）

（ア）山下地区安全・安心まちづくりプラン実現に向けた支援

まちづくり委員会2回開催（5月、7月）

（イ）山下地区ささえあいバス運行支援

・ささえあいバス委員会2回開催（4月、6月）

・利用促進支援（利用会員156人（7月16日現在））

・バスルート・ダイヤ改定（4月6日）

イ 東本郷地区（東本郷まちづくり協議会）

東本郷地区まちづくりプラン実現に向けた支援

・協議会4回開催（毎月）、まちあるき（5月）

ウ 十日市場地区（十日市場駅周辺活性化協議会）

「いちば」（夏と冬の年2回予定）【夏は中止】

（2）山下地域交流センター活用等検討

山下地域交流センター（旧山下小学校木造校舎）について、歴史的な特徴を生かした施設活用や運営方法等の検討調査を行います。

（3）みどころ案内サイン

既存のみどころ案内サインを点検し、必要に応じた改修を行います。（15基予定）

18 子どものまちづくりイベント Mini Mini Midori

3,500千円

次世代を担う子ども達がまちづくりに携わる楽しさを知るきっかけを作るため、子ども達が自らまちをつくり・運営するイベントを開催します。（11月6日・7日）

イベント開催に向けて、公募により集まった子ども実行委員会議を実施し、まちの仕組みについて企画するとともに、イベント当日に使うお店等を制作します。

・実行委員数（8月11日時点）：38人（新規28人、経験者10人）

・公募：4月30日～5月21日、応募者：69人

・会議：6月6日・27日、7月18日、8月5日、9月25日（うち3回はZoomで実施）

19 アートによる緑区の魅力発信事業

5,000千円

視覚的・直観的な「アート」という表現手段を活用することで、子どもたちや地域の新たな担い手をはじめとする「次世代」にも、地域の魅力（自然、農、歴史、街並み等）を分かりやすく発信し、アートに触れる機会を創出するとともに、地域の活性化を図るため、アートイベントを実施します。

（1）山下学舎（まなびや）文化祭

小学生向けの黒板アートワークショップ、黒板アート作品・農機具等の展示、区内小学校の子どもたちの作品展示等の実施（11月9日～28日 山下地域交流センター）

（2）十日市場まちかどアートフェスティバル

ひかりの実の制作ワークショップ・作品展示、工事仮囲い等を活用したアート作品の展示等の実施（10月30日～11月21日 十日市場センター地区20・21街区ほか）

（3）インクルーシブダンス（Dance Dance Dance @ YOKOHAMA2021 共催事業）

東洋英和女学院大学教授によるインクルーシブダンスワークショップ等の実施（10月10日、11月14日ほか 緑区民文化センター）

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

20 みどり環境行動啓発事業

900 千円

地球温暖化対策等に関する啓発のため、講演会等のイベントを実施します。イベント開催に伴う3密を避けるため、聴講者の人数制限を行うとともにZoomを活用します。(2月)
また、ワンウェイ・プラスチックの削減を目的として、店頭啓発(6月30日ほか3回)やパネルの巡回展示(10月~)を行います。

21 読書活動推進事業【拡充】

500 千円

「緑区読書活動推進目標」に基づき、子どもから大人まで多くの方が本とふれあい、読書を楽しめるように、緑区の地域性を生かした取組を進めていきます。

(1) 赤ちゃんからお年寄りまで本に親しむ環境づくり

- ア 青少年向け読書啓発事業【新規】(10月)
- イ 区民まつりにおける読書啓発イベント「かえっこBOOK(本の交換会)」
- ウ 緑図書館におけるCDブック貸出事業
- エ おはなしネットワークとの連携

(2) ボランティアの育成

中高生図書館ボランティア体験事業(8月5日 7人)

(3) ネットワークを活かした家庭・学校での読書活動の推進

地区センター等における赤ちゃん絵本セット貸出事業

(4) 区の特性に応じた読書活動の推進

読書活動推進連絡会開催、「読書まつり(読書活動推進目標記載)」配布、まちライブラリー支援事業等

22 緑・芸術文化事業

2,361 千円

緑区の芸術文化活動の更なる振興を図るため、区民が身近な地域で良質な芸術文化に触れられる活動支援や、芸術文化活動に携わる人材の育成・交流の機会提供を行います。

また、区内芸術文化団体や学校と連携してオリンピック・パラリンピックの機運醸成に取り組みます。

(1) 緑・芸術祭事業

- ア 区内芸術文化団体の事業に対する支援
 - (ア) 「緑区民音楽祭」(緑公会堂等)
安価で質の高い演奏会の開催、若手新人演奏家発掘のためのオーディション等
 - (イ) 「緑区コーラスのつどい」(11月 緑公会堂)【中止】
 - (ウ) 「創造と森の声2021」(里山ガーデン及び横浜動物の森公園植物公園予定地)
 - ・第1回 4月25日~5月5日 約450人来場
 - ・第2回 9月19日~10月17日
- イ 区が主催する事業
「サークルミニギャラリー」(4月 緑区役所)【5月、7月中止、今後3回予定】
- ウ 緑区民文化センターとの連携事業
「お昼のロビーコンサート」(緑区役所)【2回WEB配信に変更、今後2回予定】

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

エ 公募事業に対する支援

(2) 交流と人材育成

芸術文化活動に携わる人材の交流・育成を図ることを目的として「提案型ロビーイベント」を募集し、場の提供等を通じて自主的・自立的な活動につながる支援をします。

(8団体 緑区役所)

また、区内文化活動団体や表現活動をする方に対する講座を開催します。

(3) Art Trainでオリパラ応援事業

県立白山高校美術科と連携し制作した、オリンピック・パラリンピックをテーマにしたアート作品をグリーンライン車輻内に貸切展示し、芸術文化の面から盛り上げていきます。(7月7日～9月6日)

併せて、区役所(1階エレベータホール前)にて原画展を実施し(7月12日～8月6日)、横浜市YouTube公式チャンネルにて車内動画を配信。

23 3R推進事業【拡充】

2,258千円

「ヨコハマ3R夢プラン」を推進するため、「食品ロス」・「プラスチックごみ」削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開していきます。

(1) みどり環境行動推進協議会の運営

総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催(5月20日)【総会は書面開催】

(2) 3Rの普及・啓発

ア 小中学校・保育園等への出前講座の開催

・明日葉保育園(7月15日)、中山保育園(7月29日)

イ 店頭キャンペーン(4回 第1回:ダイエー十日市場店(6月30日))

ウ 各種イベントや地域のまつり等での啓発

エ 広報よこはま緑区版などを活用した啓発(4月)

オ 緑ECO通信の自治会班回覧(7月、12月)

カ 転入者向け啓発・分別相談(4月、3月)

キ 不要品交換ボード「ゆずります・ゆずってください」の運営・管理

ク フードドライブの推進【新規】

区役所、資源循環局緑事務所、地区センターにおいて、食品回収ボックスを常設し、各家庭で使い切れない未使用食品等を集めて、緑区社会福祉協議会等に提供します。

24 きれいなまちづくり事業【拡充】

2,498千円

緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指すため、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開します。

(1) 花いっぱい活動事業

季節の花苗を沿道に植栽(5月8日・20日 7団体8,150株、11月)

(2) 地域ふれあい活動事業

ア 地域清掃活動団体への支援

イ 不法投棄対応

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(3) 駅さわやか活動事業

ア 中山駅周辺及び区庁舎周辺の清潔保持

(ア) 中山駅周辺における地域住民・商店街・事業者による早朝清掃を実施(11月)

【5月は中止】

(イ) 区職員による区庁舎周辺早朝清掃

イ 駅周辺でのポイ捨て禁止キャンペーンの開催(6回)

中山駅(6月、11月)周辺早朝清掃と同時実施

長津田駅(6月)、鴨居駅(6月)、

十日市場駅(6月、11月)【6月はいずれも中止】

ウ 若者を中心とした区民と行政の協働による美化活動【新規】(12月)

25 緑区商店街振興事業【重点】

3,169千円

消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、大型店にはない商店街ならではの“魅力”を地域の消費者に再発見してもらうことで、集客力を高め地元商店街の活性化につなげていきます。

(1) 「緑区商店街ポイントラリー」

各商店街が持つ地域に根差したサービスや商品を消費者に伝えるとともに、消費者が商店街に足を運んで地元商店街の魅力を再認識してもらうことを目的に、区内7商店街が一体となって企画運営して開催します。(秋頃)

商店街と引き続き連携しながら、賞品構成、参加店舗数などを一層充実させて実施します。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、商店街と意見交換を行ったうえで、代替事業も検討します。

(2) 「商店街 Special Week」

区内7商店街にキャッチコピーと魅力ある写真をちりばめたポスターを制作し、区役所、駅等公共スペースに掲出するとともに、広報紙の活用やマスメディアと連携してPRし、活性化につなげます。2年間で7商店街を一巡します。

26 区民まつり事業【拡充】

5,600千円

区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で構成されている「緑区民まつり実行委員会」が主体となり、さまざまな世代の参加する「緑区民まつり」を県立四季の森公園で実施します。

開催に向けて、緑区民まつりPRのためのポスター、リーフレットを作成するとともに、会場内での新型コロナウイルスへの対応を適切に図ります。

【区民の安全・安心を最優先に考え、本年度は四季の森公園での開催を見送ります。】

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

27 地域振興事業

2,189 千円

地域の主体的な活動を支援するため、地域要望の把握や地域への情報提供など、双方向のコミュニケーションを大切に、地域との良好な関係を構築します。

また、自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労をたたえ、感謝会を開催し、永年在職の自治会長に感謝の意を表します。

(1) 緑区自治会町内会長感謝会の開催

自治会長感謝会を開催し、自治会長5年在職者に区長から感謝状を贈呈します。なお、10年以上の自治会長については5年毎に、横浜市自治会町内会長永年在職者表彰式で市長から表彰します。(3月)

(2) 回覧物等配送業務

自治会に対して、市・区から回覧等を依頼することによる負担を軽減するため、月ごとに取りまとめて送付します。

(3) 自治会加入促進の支援

自治会加入に向け、地域の実情に合わせた加入促進を自治会と連携し進めていきます。

28 市民活動パワーアップ支援事業【拡充】

3,462 千円

市民活動や地域活動の一層の活性化を支援するため、緑区市民活動支援センター「みどり一む」を拠点として、みどり一む運営委員会(5つの部会で構成)との協働により区民主体で事業を企画・実施します。

また、地域で新たに始まる公益的活動に対して、補助金を交付します。

(1) 市民活動セミナー等の開催

ア 市民活動セミナー(2回)

イ 地域福祉セミナー(1回)

ウ 防災・減災講座「親子向け防災講座」(11月4日)

エ ちょっと先生の夏休み子ども体験講座(8月22日・23日 80人)

(2) 市民活動団体交流事業の開催

ア Open!みどり一む(7月18日 オンライン開催 YouTube再生回数399回(7月30日現在)、10月31日、2月13日)

イ みどり市民活動交流会(9月12日)

ウ みどり一むまつり(3月)

エ サロンふらっと(隔月第3日曜日)(6月20日 23人、8月15日、10月17日、12月19日、以降は未定)【4月は中止】

(3) 生涯学級及び家庭教育学級事業の開催

ア 生涯学級、家庭教育学級

「横浜線ものがたり」(9~11月)

「自然を楽しむ講座」(10~11月)

家庭教育学級ほか2学級程度

イ 生涯学習グループ交流会・研修会

(4) 緑区地域施設間連携会議

ア 緑区地域施設間連携会議(9月、2月)

イ 施設間連携研修会の実施(2月)

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

- (5) パソコン相談コーナーの運営（緑区市民活動支援センター）
 - ア 「めだかの学校」パソコンなんでも相談（毎週火・木・土曜日）
 - イ 「めだか塾」パソコン初心者講習会（年12回）
- (6) IT講習会の開催（各地区センター）
 - スマートフォン講習、オンライン講習等（年11回）
- (7) 緑区地域課題チャレンジ提案事業スタートアップ【新規】
 - 新たな公益的活動に対する補助金の交付（4月、5件）

29 みどりスポーツ振興事業

1,720千円

区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やスポーツ振興イベントの支援を行い、また、気軽にスポーツ文化に楽しむことができるイベント等を区としても実施し、区民がより健康で多様な豊かな暮らしができる環境づくりを進めます。

- (1) 緑区体育協会事業
 - 加盟する団体等の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援
- (2) みどりスポーツフェスティバル
 - 緑区スポーツ推進委員連絡協議会、緑区さわやかスポーツ普及委員会、緑区体育協会の3者による、誰もが気軽にさまざまなスポーツを楽しむことができる総合スポーツ体験型イベントを支援（緑スポーツセンター）
- (3) オリンピック・パラリンピック推進事業（みどりスポーツ振興事業）
 - ア 「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催、またその終了後を見据え、区民がアスリートや新たなスポーツ競技を身近に感じる機会の提供や、スポーツ文化を通じた多様な社会の実現や理解促進を目指した取組を実施（年2回程度）
 - ・第1回 1964年東京パラリンピック映像上映イベント（6月26日 20人 みどりアートパーク）
 - イ 緑区ランニングフェスタ2021の開催（12月）
 - ウ 横浜DeNAベイスターズによるキッズベースボールフェスティバル（11月）

30 広報・広聴事業

2,763千円

区民の生活に役立つ情報や、区政・市政に関する情報を届けるため、区民生活・防災マップを作成するほか、緑区ウェブサイト等を活用し、様々な広報活動を実施します。

また、区民ニーズを的確に捉え、区政・市政に反映するため、「緑区役所意見箱」などの広聴活動を通し、区民からの意見・要望・提案等を把握します。

- (1) みどり区民生活・防災マップ発行事業
 - みどり区民生活・防災マップを発行します。（3月 15,000部予定）
- (2) 広報発信力アップ事業
 - 迅速に情報が提供でき、かつ人との接触が避けられる長所を活かし、効果的な緑区ウェブサイト等の運用を行うほか、民間広報媒体とも協力して広報を行います。また、職員向け広報スキルアップ研修を実施します。

令和3年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(3) 緑区役所意見箱運営事業

緑区役所庁舎内に意見箱を設置して、来庁者から区役所運営等に関わる意見・要望・提案をいただき、区民満足度の向上や区政の合理的な運営を図ります。

(4) 緑区「ふれ愛トーク」の開催

緑区内で地域活動を行う団体と区長が活動内容等について意見交換します。実施したふれ愛トークは、その概要を広報よこはま緑区版や緑区ウェブサイト等で紹介していきます。

(5) 駅PRボックス活用事業

区内の駅（6か所）のPRボックスに広報よこはま緑区版の特集ページの掲出や、区の事業に関するチラシの配架を行います。（毎月1日、10日）

31 区民から親しまれる区役所づくり事業

5,461千円

「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施します。

また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行います。

(1) 接遇向上等研修事業

職員に対する研修を実施し、窓口接遇スキルの向上を図ります。

(2) 人権啓発・職員研修事業

偏見や差別を自分自身の問題としてとらえ、人権問題への「気づき」の機会とするため、区民向け人権啓発講演会を実施します。

また、職員向け人権啓発研修等を実施し、職員の人権意識向上を図ります。

(3) 緑区表彰事業

緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、その功績を称え、表彰を行います。

(4) 緊急的課題への対応

新型コロナウイルス感染症対策など緊急的課題に対応するとともに、区民の方がより利用しやすい区役所となるよう窓口環境等の整備を行います。

また、来庁者に快適に過ごしていただけるよう庁舎の美化・緑化を進めます。

令和 4 年度 緑区における重要課題の概要について

緑区では、「次世代につなぐ みんなにやさしいまち 『ふるさとみどり』」を基本目標として、豊かな自然に恵まれた魅力あふれるこのまちを「次世代」に引き継いでいけるよう、区民の皆さまと共に様々な施策に取り組んでいます。

引き続きワクチン接種を進め、「感染症対策の強化」と「経済再生の実現」を最優先課題として取り組んでまいります。

また、市民サービスの向上に向けたデジタル化の推進や、脱炭素化に向けた取組も取り入れながら、令和 4 年度は、次の 3 つの柱に沿って、区民の皆さまの声に寄り添い、地域の課題解決に向けた取組を着実に進めていきます。

- 1 安全・安心なまち
- 2 いきいき暮らせるまち
- 3 みどりの魅力あふれるまち